九時二十五分リー 東中左の如く語る 大演習後持越さればしないかさ 東でられた五相齊議も漸く終了 で

非常時、獨逸の姿。

猶太人排斥理由

伯林政治大學教授

ス・ム

十八百八千九第

紫姫地位を占めてゐる、ユダヤ人で震撃方面ではごうかごいひます

がイーミリがユダヤ人ならざるドイ を続い数を申しますさ、三〇五・三 ち

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人刷印 地番一冊可置令東市連大 计報日洲滿 社會式株 所行勢

北寧局長任命 開國の國交上に非常な影響を奥へ一てゐる

米・蘇の接近ど 佛國

蘇政策を持續せるフランス球形は一戦する電論を破め日来電によれば米蘇接近に難し観 機關に對しこの際、東京特電ニ十三日襲』パリ十七一億めて慎重の歴史 別日本さの親養職一

億弗を投

用意なしてゐる、二十一日のジュに動談されてもこれには應じない

図から日本に野する何等かの策励 保の持續を希望し、特來米無の限

は1下特務部、満郷、満洲國側の以上の各案の外勞働問題に関して、 は1下特務部、満郷、満洲國側の て はの、 宣観部だの、 独立して動画のだの、 宣観部での、 対しの人が、 集まつてぬた。 集まってぬた。 まっている とう

十一月中着任 「これで大き、お客様もお揃ひに ろく「晩鳥を始めませうでござい なったやうで こざいますから、

アー等書記官

「滿經濟國家統

殿に戯目前行政院院右記載に要する総数支出方を明力光賞につき部内で考究中のさころ、明年より順ふ

支那の建艦計畫

五ヶ年間に機能十五萬戦の新撃襲艦越遊を決定し五ヶ年間に機能十五萬戦の新撃撃艦に刺撃され海軍。 南京政府海軍部は國際的建艦艦に刺撃され海軍。 『上海二十二日登國通』支那側消息によるさ、

任一等書記官さらてア・ペ・アス日曜京する駐日ソウエート大使 東京特電二十三日製】來る二十

着性の嫌気である、同氏は一九二 コフ氏が低齢され、來る十一月中 ・ 事務」の一人が、標識老人や品 「はア、いますが… 事務」の一人が、標識老人や品 「はア、いますが…

あって、参って居りませんでござ

▲梅蘭馬彦氏(同)同上 ◆中村第三郎氏(中村合資社長) 同上 「同上 「一一一年(樂備陸軍小將)同上 「一一年(樂備陸軍小將)同上 「一一年(一十二一年) 「一十二年) 三日出帆はるび入丸にて除連三日出帆はるび入丸にて除連

(232)

代表格の一人が言った。 派ださ言ふ情報が、ある方面か

案内も差し上げなかつたのでござ うですから、まさか御覧になって

築え! 一

面白く爲になる唯 素晴らしい出來

少年技師の檜舞臺たる年一の科學雑誌。本號は又

本號は又

回の製作品展覧會特輯だ。

終地が酷ければ、こちらから 御案内はいただかなくて

信いますか 押判が に來て居りますか」。 「時に、今度の映畵の主役をやつ

が出したいきさつでも聞きまれた追したいきさつでも聞きまれて、彼を追 て居るのではないかと思って、

本間 清人

我の發明常選發表(+五回)… 私の發明常選發表(+五回)…

機の作り方龍澤信夫

源真帖

さいますが、生物、今日は、都合があって、出て参りませんですけれど………」

全部アートペーパー使用、美術ダブルトーー年とレベルが上つて科學日本の將來は大いに力强きものがある、見よ専門家も大いに力强きものがある、見よ専門家も大いに力强きものがある、見よ専門家も大いに力强きものがある、見よ専門家も大いに力强きものがある、見よ専門家も大いに力強きものがある、見よ専門家も大いに力強さる解析の、一個の大倍判三十有六頁の美册子という。 9 開新發電機青寫眞設計圖 等天體觀察の一年(十一月の空) 福引付均一 一特賣

和ごもにも、能は、解らないので の記者が訊いた。 かの記者が訊いた。

寒臓を地臓するであらうさみられ、米ソ像効突渉もこの監で処引するであらうさみられてゐる思想皆驚地塵では総來の他殆强の點ソ職突渉よりも感覚であらうし、第三インターナショナルの行から好評である、國内的にはニラに反逐せんさする農民人心の糖療薬さみられる、鬱鬱恐濟その世界東京特電二十三日發■ニューヨークよりの情報によれば、アメリカのソ職産認問題ば世界 れたソ職政府は世界最大の資本主義國家の承認をもつて国民に實際とその地位を案由にすることが出来るであらうと感覚をさり日満、兩國の要求を一蹴するであらうと象想され、またその内部關係においても從来幾多の不平分子の健認に概念を て、支那と結びアメリカの援助を待て積極政策に轉換すべく、このため北郷問題その他の慰覚。禁しては強愛携により日獨兩國を牽制し、日本の沿海州邀出を附近と、且つ滿洲國境において後來の平和政策を拾【東京特電二十三日襲】その際に選せる情報を綜合するに、ソウエート政府はアメリカ大統領のメッセージを読むし兩國の接近提 日蘇戦争などは 米蘇復交交渉の難關 共産思想宣傳の責任問題 滿、獨三國を牽制か 蘇聯の外交政策轉向說

ラトゲイヤであったことが脱版してのみかゝ にて同氏の脱炭に對もてのみかゝ を態度に出る事は或は氏の前任地 が驚時ソ戦邦と對立の形にあった

軍機模機器造のため一千五百萬弗を翻踏て來る議るさアメリカ政府は世界第一空軍警現のため一億

世界

第一を目標に

ターナショナルの行動はフ職政府の責任なりさする明確なのソ職条認問題は財界においても原料品獲得、販路擴張上ののソ職条認問題は財界においても原料品獲得、販路擴張上

荒木陸相語る

西下車中で

一、滿洲國經濟委長のため極力 内地金融資本團の積 人地金融資本團の積 一、滿洲國經濟委長のため極力 大地金融資本團の積

力さ経營的才能な發揮せるむべ はこれな防遏するために各種のかるて出來るだけその財源の資 展より來る諸種の弊害に對して進出な有効に利用し、大資本團一三、併しながら私的營利事業の發

會日本代表を飛れることになった

うすりい丸船客

大連入港銀定のうすりい丸船客主大連入港銀定のうすりい丸船客主 門司特電二十三日發了二十 九年から三十年にかけて總領事と して神戸に駐佐したこさがあり、 モスクワでは外務人民委員部の東 洋課に競務してゐた、同大使館で は懐報部長さして新外文化職格協

特務部

極的に實施

が治に居て亂を忘れず 大角海相の車中談

同時に必ず實現することを自電身の努力を傾倒しつ、ある。自分はその達成に日帝國海軍にとつては死活の間帝國海軍にとっては死活の間 (東京特電二十二日韓) 今般亞海 地線事に任ぜられた精力整勝氏並 氏の版写に何れら支障なく査證さ 氏の版写に何れら支障なく査證さ 北たるに始らす漁場配在總領事 加たるに始らす漁場配在總領事 かに必がロフスク總領事高田正確 がに必がロフスク總領事高田正確 がに必がロフスク總領事高田正確 がにかがのみを何故かソ聯

は大漢智院殿のため二十二十午後 【横覆二十三十登國逝】大角海根

邦人を排斥 米國に對し嚴重

ム島で

島の在電視人に對する艦艇出人計 | ឈ電流識すること 総合の南洋陰島に近き米観グアム | 炯明したのでわり 東京特電ニ十三日襲 | わが委員 | 可販電 土地返転 里抗議

二重投資によつて來成せらめ、資本家の

が駐米大使を終て

飛ごユダヤ人が発部を有って 致したのであります、法律家はごうかと時し ンペルなどの著を

▲河本大作氏(滿殿理事) 廿三日 午前七時四十分着列車にて師任 午前發はさにて北行 午前發はさにて北行 中間正雄氏(東京忠男顕彰會主」 事)同上

高室のガへ行っていただくこさに できられ、それでは、皆さんに試

皆さんに試

事)同上事)同上事以同上

男が、ごかくしき入つて来た。見言って居るこころへ、四五人の

では、あの人の選技が非常に を出して居るさ言ふ暇ですから、 と非一つインタービュウして、初 出流の密標でも取つて来いさ言ふ 命会なのですが………」

活動になったので れた例へば印刷物 す、斯の如くデ ではないのであります。

等によって気はれた数はごく値か ・ 一人以上層りますが、これらは戦 ・ 一人以上層りますが、これらは戦 ・ これらは戦 あります、でこれらが國外に出て いを無理に追び出したさいふここ いを無理に追び出したさいふここ についてありますが、 ないないでありますが、 についてありますが、 についてありますが、 についてありますが、 にのでありますが、

てゐるのはユダヤ人であります。

い、さうして、居る所もないやうない。 なすが、決して彼等をドイッから ますが、決して彼等をドイッから ますが、決して彼等をドイッから 地位を失ったが為に、國外に出まして語り彼等新聞記者なり何なりは新くの如くにして自然にその 依然さして家の職業に密乾して新てある、さうしてそれらの子孫は で変態度またグラつく。
マ・ソ・

「どなたでございませうか?」

「どなたでございませうか?」

「おしれるのものですが」
をう言って、それくに、ボケッカの所職親来家策、アソかで都下の疑々たる大新聞の扇霧が響 ないてあった。
いてあった。
いてあった。 問惑しても居られず。 突懸度またグラつく。

那と思いがけない客を述べて、晶子 思いがけない客を述べて、も子 はほくくくして言った。こんな試験をなざに、大新聞の記者が来て 中

内心、或る際無味聴いものを感じ

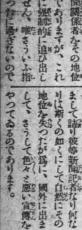
神切嚴 守福引付目

申込殺到!

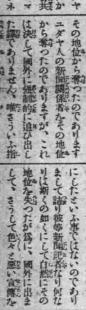
記者たちが、何かこそ

艦隊だらう。 概んだスポーツの戦。 海軍にも建設はは最 その段想酸國はり多分オモチャ 0

「やつばり、試験を御覧になりに







演習地に御進發

福井に向はせ給ふ

たもつて漢流とたものばかりで一 をもつて漢流とたものばかりで一 をもつて漢流とたものばかりで一 をもつて漢流とたものであって就職連 がたしてゐるものその他大多數は 数ケ月間知人、脈及宅に世話にな 数が月間知人、脈及宅に世話にな が、總局ではこれらのうちから配

十三日登岡通」京都皇

務官、山本内相、三土鐵相以下

列、市民奉採の中を京都驛に向供奉、第十六師團管下の軍隊堵

替玉を防ぐ

埠頭臨時傭員に指紋

天の熱雨の線が深い滿顱地頭の臨一殺आした履騰器、傳手を求めての鉄職殿総にあえく連中にさつて基一時廊町の採用、せきを切つた標に

制造書に関する臨時委員會を組織の萬金を期して新たに本列車 郷道部では如上の意味から本

、保線、各係主任

乙元帥陛下

名の局極覚の採用試験を二十三日【奉天電話】螺絡線局では約五十

日 たころ希望春は四百五十餘名あ で残り四百餘名は再び敦駿総総かり中には裏門駿桜を卒製したもの ら一時家伝せればならの者人ばかなご年齢十九歳から三十五、六歳 りである、右につき縁局人事将戦のもので何れも滿洲國に深い希望 は語る ないく 思ばしい仕事もないら いに五十名内外を繋接採用するの 歴

二人組の拳銃强盗

また奉天に現はる

けさ浪速通の靴店に

日

四百五十餘名殺到

鐵路總局の雇員試験

は協議会の戦略にかゝる城五十二34 【新京二十三日養國通】日本憶書 て始められ献納者代表岸野兵蔵 では先づ祭主の修蔵祝詞に依つ 式は先づ祭主の修蔵祝詞に依つ 気は先づ祭主の修蔵祝詞に依つ 氏外艦の下に午前十時三十分より

東長其他公記載地方事務所長の諸 会官代理[阿村参謀]融長、秋山第四 会官代理[阿村参謀]融長、秋山第四 会に[編章] 一根の 献的式は二十三日

雄、▲明けゆく満洲(日初夏淡彩(二枚折屏風)

滿人部落に 潜入か 金庫破り犯人

この歌になるからさ経一枚、橋 しょ霧前のおでん屋の主人伊藤某に ちって潜風を絶つてゐるが彼が事職 反戦

聲明書

慶應側拒否

常盤橋電三〇日日

拉選甘栗たおする る大阪県大濱に於ける大銀法艦の全 世帝戦、第三回戦に行する大銀法艦の全 一大いて海草中戦、第二回戦に名 がいて海草中戦、第二回戦に名 がいて海草中戦、第二回戦に名 がいて海草中戦、第二回戦に名 がいて海草中戦、第二回戦に名 がいて海草・戦、第二回戦に名 がいて海草・戦、第二回戦に名 がいて海草・戦、第二回戦に名 がいて海草・地、第二回戦に名 がいて海草・地、第二回戦に名 がいて海草・地、第二回戦に名 がいて海草・地、第二回戦に名 がいて海草・地、第二回戦に名 がいて海草・地、第二回戦に名 がいて海草・地、第二回戦に名 がいて海草・地、第二回戦に名 がいて海草・地、第二回戦に名 がいてる。 でいる。 大商相撲敗る

等の競演!

●果然大好評!デンメイの「大學の歌」キング連載「振分小平」●

連日滿員御禮 目 活 館

市民體育ポール

●「振分小平」主題歌ポリドールレコード第二四九號●

滿洲代表選手 神宮競技

する陸上競技選手の井上動(二百首大会に滿洲代表選手さして出場 際上競技選手機大會栽明治・観客と明治・神宮において累行する全日本 武內友章(走高跳)久恒木

四百繼走の

元氣で初遠征

はるびん丸で出發

朝鮮軍ごの對眼には敗け淅洲の 標と競技は弱くなつたこいはれ であますが、淅洲選手権大會に は新記録が繊出し今のごころ選 手譜君は好調であるし充分期待 に得るだけ奮闘出來るご思ひま すく認真は派遣選手一行で下闘

おいたの経験があかれ花の銀座も恐怖が勝利の跳散を掛げる銀座に後出 とた四谷響からの銀座配もの総報 した四谷響からの銀座配もの総報 を受け各十学路には 中数名の急報を受け各十学路には

「奉天電話」夜さなく繋さなく脱重な響が響を持り使行する三人経学就ギャング歌の一味は既に響察が乗り電を強勢主人の頭部を繋がして速走した、急戦により奉天器では直に非常線を乗り犯人の捜査を行ってが未び指縁に入の頭部を繋がして速走した、急戦により奉天器では直に非常線を乗り犯人の捜査を行ってが未び指縁に至らない既は家内の様子を知つた者らといれて、一年前七時半頃奉天目接の渡辺死の勢力で一郷が悪波撃を見た矢先、再び三人根ギャング歌が二十三日午前七時半頃奉天目接の渡辺死の勢力で一郷が悪波撃を見た矢先、再び三人根ギャング歌が二十三日午前七時半頃奉天目接の渡辺死の勢力で一郷が悪波を撃むした。 ********* 恐怖の渦 花の銀座も

昨夜の大警戒 等行するが二十四日申込締切りに 場行するが二十四日申込締切りに が歌が懸発車込まれたも 民體育ポール大倉は来る二十 大會申込締切 市役所主催本社後援の大連市

『東京二十二日養國通』慶大水原 ・ 「東京二十二日養國通」慶大水原 ・ 「東京二十二日養國通」慶大水原 ・ 「東京二十二日養國通」慶大水原 ・ 「東京二十二日養國通」慶大水原

元づ解散されたが餘情 遼東半島附近の警戒北西の風(晴) 二十四日

かの小洋

予 元 報 氣

十月二十日より二十一日迄 皮類大賣出

期間中正札の 割引大勉强

山 通 遼東百貨店毛皮部 がで競争の激起さな思げせてゐる

員の割合が五数一の

職問題をやつき作ったが、こと職事無務当低、衆更迄かトつて

事變從事の

二週間の休暇

方蔵に捜査の手が伸びてゐるらしくこの部落に身を潜めてゐるらしくこの 旅順白 秋季以 玉山

祭典

には観座し元に還った

大十月廿四日

浪華洋行一

年一

回の

大連名物

「大臓ザラ

』にまだ

發動機船が 遭難顛覆

院激浪のため船は顕復し船員 五名行方不明

OCTOBER

らないお方様は今す

一ぺんも御來店下さ

つお出掛け下さい

よつて新選される車輛は機關 | 拡度用は消滅を道工場で新造するの態態を獲得したが、この像 高級用のみ新造する第で、かつ高の影響を獲得したが、この像 高級用のみ新造する第で、かつ高いのうち車輛新造資さして八百 等車新造に記聴を置き、機關車はでは軽和九年度事製量 は客車新造に高速度運転以外は三

車輛新造費八百萬圓を投じ

る満鐡列車

明秋から全線に新車を運轉

一十級、客車百二十級でその他 管理局用機関車四十級、客車 管理局用機関車四十級、客車 をしても銀道部で続ての手管を しても銀道部で続ての手管を

がその他は飛ぎ盆部一般民間に注文することに決定談にその一部は重役會議の特別決載を得て九月下旬に注文を發してゐる

內藤博士

聯盟から早

大排擊

々援部の聲明書

また早慶戦に暗影

ける婦國

局速度旅客列車の

臨時委員會を組織

出帆はるびん丸で歸國の途につ

滿洲美術家の 四作品を買上

遊している。 を登後を置に関して使事協議する を登後を置に関して使事協議する を登後を置に関して使事協議する を登後を置い関して使事協議する

滿文化委員會に日本側代表さし

職が行はれるが試験前一人々々指 印を探行はれるが試験前一人々々指 である。

鴛淵博士と

に於て高三の死性が養見された中のこころ二十三日朝艦艇屯海域 中のこころ二十三日朝艦艇屯海域 海航路を復活 大汽の天津上

大連冷聴では支那における抗日並と 大連冷聴では支那における抗日並 大連冷聴では支那における抗日立即 にいい、最近日支間の空氣が大好調 おい、最近日支間の空氣が大好調 としむなきに至り今日まで織けて来 おい、最近日支間の空氣が大好調

行流

袋帶三名古屋帶

籍朝鮮平安北道、目下住所不定 自轉車を盗む

等學校下級生にして英語及數學個人教授

お待たせ致しました

廿五・廿六・廿七・二日間 於商工會議所(天慶場) 博多織陳列會

元 織 屋

浪速町の 浪

電話(代表)五一

あど二日限り

旧大月六日

この事情の説明を聞いて帰った牧育會職機能を一括して敷内運動。 電子管職機能を一括して敷内運動。 できるさ 美に二十三十聚内運動。

▲幹事 片岡無送課員、勝野工務

全部滿鐵の手で造る

水原選手の

態度を糺弾する 早大應援部の聲明書

陳謝要求で

に第した末九月十四日に 関東職議 提びこれに味を占めて更に山縣通 東のこれに味を占めて更に山縣通 に窮した末九月十四日に関東職時が思ふ様な仕事にもありつけずか

ウャスキー

献納式場合の

回作品、キング連載の引引なに置して

種もしさうに云って、五郎兵衛を聴みつけた。

大き ート庫んだが、五郎 しおぎんの言葉を打弾す為

る満郷音樂館大連満郷融東県樂部 を集めてゐる館でのプログラムはドの洋琴家フリードマン氏を選へ 館館にて際能、音樂変技家の注目・飲養さして知られてゐるボーラン 々來る二十五日午後七時から臨和世界洋琴界の巨匠でショバンの艦 | 礼能、本社後援の洋気臓を食は底

たの如くである

世二日日

二日間

某

羅門光三郎主演

…マートーヴェン

ードンが、後

行

も勝為の女房がや」

おぼえのない事でござんす」

洋琴獨奏會

廿五日のプログラム

が遠慮ないたして居ります」

映識界の重範ユト

云はぬのだ

どういふつもりで

ものか

樂意の片手は伸びて、いつの間をかかり

おぎんは默ってるた。

拙者の兄さ

州低

おぎん、少しは氣分がなほった

んで、向ふの部屋のなりゆきをおこので金太郎は、その盛しや

五郎兵衛が聞

「共方は先頻から一記

く踏みさいまった

きか通ふまいさ、五郎兵権は鳴座 の間に思つたのだ。

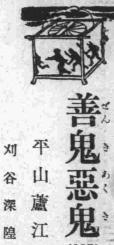
央館

の補を一緒につかんで

整際の二人は、

危な対

かすかな返事だら



(237)

次第によっては

推着さ其方さ二人な一緒に、

三人を焼き続して了ふぞっそれで

本場大島

一种專門

島

屋

作

はそこへとやがんで、歌き込ん酸ふの家の灯りが、歌の切穴を 壁の通び路へつ

谷

も知つてゐた。ふり

れたさころで、お鑑が坐つてゐる 数で、殿丈敲になった五郎兵衛の数で、殿丈敲になった五郎兵衛の 最。 置ひつくばつた 繋がを引起し も 持つて 来たのは、おぼえの際 して 楽たのは、おぼえの際 「もはや問答無用、おかし

女さ一緒に死れ

が類比を打つてやる。 臍着の女房れた逸縁ちや。父に代つて、臍者れた逸縁ちや。父に代つて、臍者 実際が、実然値をあげた。 実際が、実然値をあげた。 だ が が かい たが がってや

を飛んだ鍵屋が五郎兵衛の手から を飛んだ鍵屋が五郎兵衛の手から

オール・サウンド版 本日の豪業

大連市伊勢町八六分

大島屋 鮫

島

電話七〇

旅店

を伏して御願以申上は何卒本場大島紬同様に日本場大島紬同様に

敬ん 並 白事 に

左御上蔭記得げ様

大島屋蓋音器部開設

演快のト

ウイエ・ゴルイレ

更に最近レニングラードのソユー 「呼廉計畫」「アドナー」等か輸入して何れも日下懐壁中であるが 輸入一手暖鬱電か機様した袋」平 をが、ソウエート映画の日本への をが、ソウエート映画の日本への 家たるソスタコフウイツチ氏で監験で作品 輸入した、同機器の原作者は世界の山)を題する全十巻の長尺橋で 「ズラテウイエ・ゴルイ」、黄金ズ・フイルムの製作品にもて脱名 した数一平 **街黑暗**世臨君に界畫映年往

洋

服

金料人教怪に前を衆歌大の萬七廿廿 三版本日●●作大の來近社バ六三 十版本日・戯遊色桃の人亡未日日 **養部樂俱人亡未**まよ 脳四 若

作らしいほご落付いた壁で

勞農映畵輸入



御先方地も開 到丁子屋洋服店裁断師 赤さなたします。 大連市党容明三番地域の1 津服店

泇 ます

特つ事(SHESを自由) お信條を弊店の鐵則とし以て商賣報恩 はべき事

コート 地 殿方用 税儀用丸帶 紋付、裾 発着 尺 地 大 島 り 間 服 名 古 い 島 服 名 古

方用品各

種樣 紬召帶

廿五日ョ

商品は優良品を選み絶對の責任を他店より高い品を賣らぬ事質意、丁寧に、親切にすべき事 鈴 0 信條

級高 最新

上まず、一大大学のでは、一大学のでは、 媊

廿九日マデ 品格破 だるます、御用命御願申上ます特に今回は十月中旬冬物第二回上京仕入したる特別泰仕品で低値段で最善のサービスに一同異常の努力を拂つてゐます、吳服專門店として必ず皆様の御期待に添ふべく優良商品を最 訪男古綾ペパ御パ 物徴系スレレ 間長兵 友ス ス 福古男仙無 小 服件帶物丈地召紋 九九七七十八十十 園園 五五二十十十 経園園送をよりり各名を 種種種種種種種種

白

タ特ビ別 二足 三十五段 一大 一九 剛十十段後 接接 提供品

徹底的

庫 品 火 身 大處分 蓋 組 三三 法外の掘出しもの澤山お早いが勝ち責任ある優良品のみの費出し…… 洗湯庖湯御二

品價特格

類 器

在

る美芸芸芸

市連

る問量元素

ア セ 名 宮 頂 帖 出 以 本 金 金 一 米 金 金 一 米 金 金 一 ス 一 の か ア 賣·返 京 堂 品·返金 電長22195·座銀連太 - The last of the last 自

頭痛

現

金

Mi H

は賣出

準備に付休業)

發

實 ヤ時 計

標として新しく發賣された時計機械は瑞西、正確と堅牢とを目

新京 大連 奉天

金巾裏地 白ネール

九九、000

電信電話會社

井上部長巡回

八三五、八九二

四八、七九二

演奏記者帳で消滅情報係さの秋の 地で、今年は一般治りでを程標は近ごろ消滅の否、世界の問題 を整日へ行くこさになった。大程 は近ごろ消滅の否、世界の問題 はなってゐるマケネサイト戦日な

マグネサ

礦と遼河

名は喧しいが實物に満洲資源館で 見に程度の人が大部分だらう。 行けるのは真に王道樂土と慰察に でなからう。新帶技師も「わざわ で管場山送マグネサイトを見に行 かれるのは議者が始めてどすよ」 といふ。さすれば我々はよくいへ ば先覧者、驚くいへば被壊い。 であれるのは議者が始めてどすよ」

の工場地區に二

九ヶ月

安東

輸出豆粕

数域は次の如こ

人もあり、満洲の秋の野外散歩め

大石橋より營口

(1)

関係の日本に對し堵査問節無談の気であると解へられてゐる出幌のほんこん丸で渡日の豫定であるが、主なる用作は出資出概のほんこん丸で渡日の豫定であるが、主なる用作は出資

満洲中銀増資か

總裁渡日の用件

專らそのためご噂さる

前月對二百隻增加

隻

金大旅州連順

和の値段が騰貴せてる結果、油房 がては根盤の質性交があるが、豆 がては根盤の質性交があるが、豆 がては根盤の質性交があるが、豆 がでは、原油にせよい必ずしも

日

關東州入港船舶

九月中成績

依然様止な行い、現在探索中の油が大豆はボイと強者するに揺らす

共益を目指し

府縣駐在員協會成立

ても支那南洋その他の市一の帰郷に津原出来ねんば印度市場への輸出減一期くて大統織が午餐會での操統学

株正十年以来の労働に職業したが 大正十年以来の労働に職業したが 独を得られざるのみか、現在の豆。 は他国二十銭見當を以てしては一 なを得られざるのみか、現在の豆。

三、シュラ脅商の成行な樂觀して
一、特談會社に於ける品不足
「特別深域の先約定は來年一
「特別深域の先約定は來年一
「特別で展る事

川、印棉不賀に依つて混棉関係上 強約操短難を訴べる事 で中小會社製品はこれに均常 もの他給送力に於て大紡績に有 利で中小會社製品はこれに均常

二、シムラトー、現實に九月の輸出が減退した

据置、緩和兩論對峙

紡績聯合會近く協議會開催

補ひ得る事 設論者は中小紡績會社でその論 は記述

操短率問題で

印度側の要望に對し

會

商

期

間

問

合でも去る二十一日山縣組合長名 院標が、またまた清洲表籍継続機能 といっている。 は、またまた清洲表籍継続機能 といっている。 は、またまた清州表籍継続機能 といっている。 は、またまた清州表籍継続機能 といっている。 は、またまた清州表籍といっている。 は、またまた清州表籍といっている。 は、またまた清州表籍といっている。 は、またまた清州表籍といっている。 は、またまた。

方な鵬熊変いに、「大性を力が、で、製不合理な現行料金の合理的政証」

硫安建:

据置に

決値定は

滿洲市場紹介

【大阪二十三川登電】 20 合理事會は十月より明点 合理事會は十月より明点 ででは、1880年に繋ずる販売 を付け、281年 会では、1880年に繋ずる販売

展覽會日取決定

福井外全國九都市で

兩議長歸連で

愈收拾に着手

市場問題で

大き 1九人の 大き 10000 大き 10000 のも 1100位 のも 1100位 大き 1元も 新浦 観

▲開催地

日本は慎重は考慮研究

日本 (アリーニ十二日登員通) 印度側 印度側の構業に図る危険なしこせては中央立法議館も十一月十三日 す、從つて今後のデリー創機の機能で、各種の利害が懸立。 もて可及的日本の立場を有利に展の動態が終了しては関連は経々総割し 家外堅と中旬までには食験の終了。 も他のでは、各種の利害が懸立。 もまでに固層に食験があるさ を見るがも知れないが、然らずしの事由がら、設食貯倉までに日的、て設会時期に入れば根質長引くものみの理由を以つて日政会職があるさ を見るがも知れないが、然らずしのかの理由を以つて日政会職があるさ を見るがも知れないが、然らずしてのみの理由を以つて日政会職があるさ を見るがも知れないが、然らずしてのみの理由を以つて日政会職の結びを見るがも知れないが、然らずして、日本を認がんさすることはみすくと はまされてゐる の問題は「解決に図る危険なしとせ

前計鎮等金大旅 前 子嗣 月 高店州連順 月 帆•

書籍組合 合飼料組合と

大二二 「100位」「20位」 東亚 「101丁五 大 東亚 「101丁五 大 1000 「1000 「1000 1000 「1000 「1000 1000 「1000 「1000 1000 「1000 「1000 「1000 1000 「100 如く内地に於て展覧會を開催する見せるさいふ主旨のもさに左記の ▲見本商品

採算不引合で

二 著月歌歌長が今朝静地とたので二 でめるが、環境では、十三日午後朝氏さ會見、紅々中央 らず無期以上の契線には、 中三日午後朝氏さ會見、紅々中央 らず無期以上の契線には、 一直をは、 一定をは、 一直をは、 一定をは、 一定を に立脚に見て市会がその面目を には出ばれぬ、併と市場の現状は如何に して建直すかの急務に迫られ市 とは出ばれぬ、併と市場の現状は如何に して建直すかの急務に迫られ市 して建直すかの急務に迫られ市 して建直すかの急務に迫られ市 して建直すかの急務に迫られ市 とはこの點に關心を寄せてゐる から市、市会、當業者さも過去 から市、市会、當業者さも過去 から市、市会、音業者さも過去 から市、市会、音、書、者、と、 でなれ協力と事告、民の されいものだ されいものだ されいものだ されいものだ

廿二日

防止野策さら 特産の暴落

特產一

齊奔騰

降雪と

痛懸念

出する、これ 一千萬圏な数が

株山明け二十三日

てるない概様である

歌して一覧特定の市場機能に なことによっているのだ、正に農民 を関いているのだ、正に農民 を関いているのだ、正に農民 を関いているのだ、正に農民 を表しているので、正に農民 を表しているので、正に農民 を表しているので、正に農民

操業油房僅々數軒

粕相場の崩落が主因

朝鮮運送會社 五分配當据置

税收減少を考慮

「京城後」朝鮮運送室計の今期株 滿洲國相續稅を制

世代、東明盛んな時であれば一特 大概で、東明盛んな時であれば一特 大概で、東明盛んな時であれば一特 大概で、東明盛んな時であれば一特 大変で、東明盛んな時であれば一特 大変で、東明盛んな時であれば一特 大変を開始せず、又操業中の正 なり、神殿業都が探鏡を職保し得さ をで、東明盛んな時であれば一特 本も油原業都が探鏡を職保し得さ なり、神殿業都が探鏡を職保し得さ なり、神殿業都が探鏡を職保し得さ なり、神殿業都が探鏡を職保し得さ なり、神殿業都が探鏡を職保し得さ なり、神殿業都が探鏡を職保し得さ を以上戦略の工程してある関係から、自 のは、神殿、都の工程を記することになる をはいても現底をいる。自 のは、神殿、一般の一般の「一般の」とは、 をはいる。 をはいないる。 をはいる。 をはないる。 をはなる。 をなる。 をなな。 をなる。 をなる。 をなな。 をなる。 をなな。 をなな。 をなる。

資本金百萬圓で

滿洲皮革會社設立計

軍隊用防寒毛皮製造が目的

◆定期前場(銀建)
◆定期前場(銀建)
◆大 豆(茶藤)單位厘
◆大 豆(茶藤)單位厘
十月末 配約0 配計0 四10 四10
土月末 元約 图000 元10 元30
土月末 元約 图000 元10 元30 元0
二月末 元20 图010 元30 元40
出來高 11百七十五車
◆普通大豆出來不申

前七時四十分大連 時四十五分銷州級 本司夜招宴▲二上 一個夜招宴▲二上

大同四年から實施豫定

大豆暴騰 豆暴騰

況(井川田)

100 mm 大引 1100 mm 大引 1100 mm 大引 11000 mm 大引 11000 mm 大引 11000 mm 大引 2000 mm

豆品 高春 受波 110 110

株(保合)

大連 東頭

二二 先

金票(現物100、空

五品弱保合

相場

お期待はづれにて廣東筋に質め期待はづれにて廣東筋に質め期待はづれにて廣東筋に質叩か、標金は信亭大徳成に實叩か、標金は信亭大徳成に實叩か 上海標金 八八一五元八〇 八八一五元八〇 八八一五元八〇

廿三日ル公開

好男子異狀? 好男子異狀? 好男子異狀?

綿糸保合

公債株式電物問屋 大連株式 取引人 **分射越屋** 机京支店 電話長二三四九番 振替口座大連五九〇四番 話 (長五四七二番 唇后

旅順支店 電話 四五 等は微軟地表を鳴くるに難し、連及びイデオロギーの懸喩あり、連及びイデオロギーの懸喩あり、相相、拓相

政友會 は議會総度の権

の発明なるものな振転したが是が の発明なるものな振転したが是が

青低部隊も二十二日から行動を開一 始した

綿布と雑貨

併行的に協議

近く専門委員會開

3

皇軍遂に省境に出動

要談本部案を提げて管理を迫らう 機議會設置及び之さ並行する經濟

陣容を際でる必要に

短い壽命を下はる、

新京爆擊計

畫說

支那紙の挑發的虚報

撫寧城匪包圍

0

保安隊、反撃さる

ソ聯當局躍起となつて否認

宛ら亂軍の各派主張

幸の思習で二十三日年前京都四日より三日間威嚇される特四日より三日間威嚇される特四日より三日間威嚇される特四日の地方御巡

大本管に入御遊ばさる

名士禄井縣政に奉選して総て を強めた、大本繁に到る御派遊には 要隊、撃生、帝年郎、市民等 場外、奉選都十數萬さいふ盛 が、本繁に入らせ もられた陛下には御少部の間も もらせられず統監部署僚務校

0

押賣、排擊

ナ

チス突撃隊の集會に臨み

ヒットラー獨首相强調

要課題リー大肆が突然歌を代記してツキラー首根の派説が終るや戯



刷 輔 行 場特曹 郵一 人 人 人 所列通 ケ部 岩 定行行 税月費 所 行。發

名目的官

宗主權保持に

那政府當局大汗

92

の新疆

る」を紹んだ、なほ単位は二十、一行する部である

からものでは続じてなく、むと と 社談ご 検主の 神経を低じせる

地番一冊町置公東市連大 社報日洲滿戲 番〇六連大座口替掘

途語 3 電安話東

まっぱいのシステム採用 鐵道部を獨立會社 併し滿鐵解體では

經濟でである が、運動である である特務部参 である特務部参 特務部の根 頭して満鐵、附屬地等に關する諸問題につき次の如く述べたり戲く民間の質繁を意見を愛観らたが満洲に非常な願いた持ち我々の意見に賛成してくれた事は非常に事務官宅を訪ねたが往訪の記者に要點に觸るしてとを避けて語る、「東京に事務官宅を訪ねたが往訪の記者に要點に觸るしてとを避けて語る、「東京に事務官宅を訪ねたが往訪の記者に要點に觸るしてとを避けて語る、「東京に事務官とおり機構改造の關東軍特務部案を提げて中央部と折衝注視の的となっ

(四)唐壁後に

上業ス

ŀ

な

あって、ど

高計畫が滿臟の光輝ある歴史 間り最後に「現在進行とつゝ

る、この属子の一面は漸緩の事業の動脈子の如く全流洲に撒がつてぬいる。 職東州と帶の如き附属地の行政官 でしかない関東腺が満級な監督 し又接移大民が溝級の監督機を持 つ事の不合理性が理論に管言出 の不合理性が理論に管言出 であるが裏なかへせば知 事業さいつてよい、而も満か整なかへせば即ち悉く満

の前途を暗くしてゐるが

施しアメリカ農業の大宗に多か、ここにより農業の不況は依然たるかここにより農業の不況は依然たる、工業 労働者の反對の力性復歸を目指すことが、性復歸を目指すことが、性復歸を目指すことが、性復歸を目指すことが、大きにより農産物は必要に應じ必需が、大宗に多い。 下九年より五十六% 十九年より五十六% 京の負債總額は百二 京の負債總額は百二

して 3 3

大統領放送

「ワシントン 二十二日發國通』ル 中 き事並びに政府が必要の場合市場に於いて金の襲撃を行び金輪祭止に於いて金の襲撃を行び金輪祭止たが緩の産業復興政策は着々成功の一途を辿りつ、わり農産品質

あらうと豫想される でする等子差薄別であるに加へて とを見越す次の政権 への策動と各政黨の惱 では一月以

電気を 大型である である である である である である である

首相大演習陪觀

共匪總攻擊令 商工會議所 多博的銃

三 日 間

の合流懸念

.

搖

| 本子二十三日登岡通] 内蒙崑撫一のため北上した内跡部長原経郷氏| 黄内政部長を派遣 歌古の宗玉をは支那に除する前提。 をなと解いから常質的は兎も角外 しなと解いから常質的は兎も角外 八時五十分度市長以下の盛んな出 の宗氏等十四名を從へ廿二日午後 の宗氏等十四名を從へ廿二日午後 の宗氏等十四名を從へ廿二日午後

【北平特電二十三日藝】新観省の クサエート勢力較々平さして階徴 が終れ、観察膨麻氏等新編者で食息 交称、観察膨麻氏等新編者で食息 交称、観察膨麻氏等新編者で食息

内蒙の政情調

左の如く諮る 今次北上の目的は大略 一、過去及び現在における系級 阿省各縣及び発症における系級 阿省各縣及び各盟族等の政治 情況の調査 二、同じく經濟情況の調査 一、同じく經濟情況の調査

中種商業型校や中學校を卒業したからと云っ 商業學校や中學校を卒業したから 本郷 ない でから でから で 現代の出世試験「商業學力検定試験」 と云ふ 単が許され で 現代の出世試験「商業學力検定試験」

上海ソ聯 領事館再開

文 【東京二十三日登画通】 貴族院研 発動に依り流業、北支方面な視察 地域になり流業、北支方面な視察 坂西中将 早した坂西利八郎氏は左の

働きながら勉學し實力縱横の士となれを背景とした日本一の講師の顔ぶれ!を拓く理想的の講義錄が出た。「商店界」望せし、成功の實力を養成し、出世の道望れ、成功の實力を養成し、出世の道來れ!商業靑少年諸君!諸君が多年渴

の道

が開

弓張嶺運礦鐵道 カキで申込めば 商業學力檢定試驗

充実講師 Ś

るす管經の界店商 學業商本日 | 交戦九ーノー 南線區田神市京東 三七九四六京東管接

十字軍以後の混亂時代を修て、 1大轉機に遭遇して居る。曾て

の鋒を飾らせて居たであらう

自然の富瀬に順應した進歩

過去の一世紀間に世界の歴

年和の一大禍根さ

乙が為にざれだけ民族の相互

介到る處の共通現象ではあるが

下廃衰興亡の徑路は

日體は勿論、境をこの地に接て

おる關係上改築以上は蘇織が負

移管後も

無用の闘争が繰返され、済洲

東洋の隣邦に不斷の暴を奥

體の舊文明が東洋人に忘却され然の傾向であるさ共に、東洋自

に本づき、更に亞細亞大陸の一

水いここであつたが、その後を持つてゐた年處に於ても隨

の原因で中絶し晦滅して生々

れて屋だっ

難いかも知れる。率然吾人の概

有する文化の淵源は實に深く

今や滿洲國新たに獨立の國礎

日

何の基調に置くべきかは、このつたが、この進路の第一歩を如

外はない。所謂温故知新の最も地自體の史跡を綜れて策定する

改造問題を審議

待遇問題は上程せず

滿鐵社員會評議員會

員待遇改善問題は

日午後三時より時餘に成って行は、小川市設より時餘に成って行は、小川市設より間外を求めたのに所信を披瀝して諒繁を求めたのにが所能を表めたのにが明確の通りであるが著月ができまった。

發生した政治的經濟的事相の如た。 隨つて近時この地な中心に

獨立會計收支は

頗る複雑ごなる

流鐵の營業

收支豫算

なので、 ・ に移った野歌のみならず歌想を記して ・ において、 において

の協力に依つて満洲國文化の

盛、目下の世相が事毎に争

のである。殊に會その者

滿鐵佛

財團合作

對滿投資問題

事業の對象を何處に求むる

山崎滿鐵理事奔走

國斯界の碩學書宿であつて、諸盲の下に参議した人々は日滿兩 非常に好いこさだ。就中この

は、吾人の今より深い

るものが發見され得るか何うかに多少の疑問を有し實際的見地から推してあまり重視して居らの模様の動物方面では歐洲最近の政情から見てフランスの財産代表が契約案を持つて歸國する場合、親して唯政府方面では歐洲最近の政情から見てフランスの財産代表が契約案を持つて歸國する場合、親して唯政府方面では歐洲最近の政情から見てフランスの財産代表が契約案を持つて歸國する場合、親して唯政府方面では歐洲最近の政情から見てフランスの財産代表が契約案を持つて歸國する場合、親して唯政府方面では歐洲最近の政情から見てフランスの財産代表が契約要を持つて歸國する場合、親して唯政府方面では歐洲最近の政情から見てフランスの野流投資問題に關して上京甲の山崎消傷理事は掖粉省其他に難し、東京特體二十三日軽】フランスの野流投資問題に關して上京甲の山崎消傷理事は掖粉省其他に難し、東京特體二十三日軽】フランスの野流投資問題に關して上京甲の山崎消傷理事は掖粉省其他に難し、東京特體二十三日軽」フランスの野流投資問題に關して上京甲の山崎消傷理事は掖粉省其他に難し

社

說

ンスの曙光が、歐洲で近東さの

而してこの氣運を層一層加速 影響な傳播させ、名に於て獨立 り注意されて居なかっただけ大

た求めて居たさいへる。それほけ世界大にその新しい轉向先き 二十世紀以來、歐洲文明の中心 ルネサンス氣運は、その所謂近 事件に忙殺されて居るが、そ たが、滿洲國の出現に依つて益接滿洲に重要な關係な繋いで居 た。同時に過去三十年間直接間太平洋さその順海諸地域さなつ 々這間の必然性は明確にな

であるが、國際問題の活舞臺は度に促進させたものは歐洲大戦

何にして實にさるべきかか、鋭化せられた建設の偉業が何時如

居る。それは常該南洲國は言ふ に及ばず、善隣日本の誠意主賞 に及ばず、善隣日本の誠意主賞 力さな 登録すべき 試練であつ

座席の整理

職分迷惑を襲りついわる問題を を車々掌が架客の整理などはある。 整理を飛ざせり事は消遣の密架 整理を飛ざせり事は消遣の密架 を動きが架客の整理な座席の を動きが乗客の整理な座席の を表して彼といき思ふ。 を表して彼といき思ふ。 を表して彼といき思ふ。 を表して彼といき思ふ。 を表して彼といき思ふ。 を表して彼といき思ふ。 を表して彼といき思ふ。 を表して彼といき思ふ。 を表して彼といき思ふ。 を表して彼といき思ふ。

席の整理が行は

如きは楽山の無

車の鉛草や四壁の汚れ方は内地郷があります、常市に於る電

る電車の比ではな

おったので本間壁も常分性現せれいたったので本間壁も常分性現せれることを動した。

局者の無関心を

車内の淸潔を

内地變らず

米國經濟の反動深化

近き

市

況(共三世)

當市保

合

生家

を痛切に感ずるもいさ同時に滿電感のな自分等は事業の

意すべく車場おに戦命を下して

でする事なき場め多数の乗客が 全日達気燃度低して乗移戦を督 今日達気燃度低して乗移戦を督 会はまたそれよりも満電が はなって居 ◆然るにこれを整理する事なくし て只能に「真ン中の方へ御話合 ◆では何にもならない。

一、様育社(要望の件)

百利洋 オー・ブルー

行進出

株在成立して事務所を深戦を町に が準備をなさしめること、なり、 は、アワード、作本乙三の耐氏を を アフード、作本乙三の耐氏を を アフード、作本乙三の耐氏を を アフード、作本乙三の耐氏を を アフード、作本乙三の耐氏を を アフード、作本乙三の耐氏を の アフード、作本乙三の耐氏を の アフード、作本乙三の耐たを の アフード、作本

接し近は中に帰朝すること、なり接し近は中に帰朝すること、なりを持たり職領事エゴロフ氏は全国の地名の中政府より召喚命令に

を 更変を見るに至ったもので見られ にきれた、エゴロブ氏は先般を博言 にきれた、エゴロブ氏は先般を博言 にでデリーケートな指摘今回の は 國家でデリーケートな指摘今回の は 一度変を見るに至ったもので見られ

豆 旺盛に 反

◆また一人で無常

に廣々さ座席を

膝の上に乗せる

知らんが単獨にれて居る人に

ポグラ領車

五品

綿業好調は今が絶頂

期(單位十銭)

突如更迭發表

| 安値 大引

奥の均衡上必要に付 奥世られざる者に對し貨奥方會 対に請願の件(宏東聯合會) 対に請願の件(宏東聯合會) 社に對量子弟の為寄宿舍設置方會 社に要望の件(評議員高林太佐

日の進出の準備に専念してゐる状

六、社員會綱領第二の強化方策決幹事阿部勇外四名)

件(幹事會)件(幹事會)

輸組

時常地養、清水領事の出理へとを二十二日南京より飛行機で午後三二十二日南京より飛行機で午後三

杉村公使漢口着

けて日本總領事館に入つた時常地看、清水領事の出四へを受

規定緩和要望

庵谷奉天商議會頭

談

資がなくさもこの低金利になってゐるが、こんな

七、總道建設その他にて人跡未踏の地に活動しつ、ある社員に對し社員會より慰問の件(評議員山本一市外四名) 山本一市外四名) 八、社員の人材登用に關し會社に請願の件(沙河口聯合會) 九、職名變更方會社 へ請願の件 (安東聯合會) 一〇、事務員技術員なる實格心職 員に還元方促進を會社へ要望の一件(安東聯合會) 件(安東聯合會)

協力誓約ご交換に

『斡旋料』を出す

若月副議長等の意見

小川市長の市食正融速展に難する てぬないので働き窓の結果、二 中央市場問題取物の無窓は二十三 十四月午後三時より時齢に取って行は 民ご各派代表の協議会より問題經過を述べ た明合せた、有協議会により多 所能を披露して融解を求めたのに おいて所感識員の多寡により多 が 戦い正融議長より借入さしての見 きは三四名、少きは一、二名の代 が 報の通りて あるが 著月融議 市野市会間の暗雲を一添するか注 た が 報の通りて あるが 著月融議 市野市会間の暗雲を一添するか注 し 民は

一海標金安 鈔票强保合

支那政府ご

支藤の膨線、混合

炭排斥

ンプ税未實施

四日 大連汽船會社 **日午後五時** 山西丸

の强

たばた 銘酒桐正 宗(內地酒) 一一十三三五九二六 圓圆 圓 十圓 廿四 十六十十二六 五十 十 二十 錢錢錢錢錢錢錢錢錢錢錢

不四八九九一申

下二四一九五二〇 一五五二〇 下八七〇〇 下八七〇〇

關西電車各社は稀有の恢復 | 四線物の自動車計畫派々具盤化…… | 世級セメントは積極的經濟に轉換せん… | 世級に対象のは動車計畫派を具盤化…… | 日本伸鯛の成績低下さ前途………

日石は増配据置か… ム募集の 合同川脂

何時か

躍 せ

町溫丁 五泉目

!ピンコ名の彦時田嗣・子かず:江入 よ君よれか泣に命運の也信ご子海南 館樂映■切封日五廿騰 ルジュー 地名産 つける スパ とこの菓子店にもあり 数

カシをと

五泉目 電電電電気に 〇七五二八 〇四四〇三上 七〇五三上 七〇五三上

直通列車試乘記

0

なれた國際列車で

しても恥じから

本・、此間に恐らく地脈わらんへ他 で、れかして、嫌しない虚のみを宣傳で、れの神芸脈があり、大國にそれぞで、れの神芸脈があり、西突脈がのあり、神経のないというとは離交を持有何等得る所なかったさかはから、変い間であり、変い間があり、変い間があり、変いでは、からない。とないでは、からない。とないでは、からないではないでは、からないではないでは、からないでは、からないでは、からないでは、からないでは、からないでは、からないでは、からないではないでは、からないではな

総務 十月限 三六四 一〇 総務 村子限 三六四 一〇 総務 約定期 値 段 枚数 総務 約定期 値 段 枚数

一九三三三三 值 放五五五二二 值 枚五四三五四段

一五五三一数

警備完全に絕對安全鐵道

派員

はれてるたれ、果成の家 はれてるたが九月中の統計は流った。 支 はれてるたが九月中の統計は流った。 大○○庭の大量を示すに至った。 大○○庭の大量を示すに至った。 大○○庭の大量を示すに至った。 この内干睡は九月二十九日及び十二十五日の二回に亘り國際汽船及海 月九日の二回に亘り国際汽船及海 日丸積みで芝罘に向け輸出された。

麻袋期近高

綿糸不變

北票炭滿洲進入

大連市内は賣行

不良

その他、京圖線から試乗の招待 新京日報箱田、大浦蒙背崎、大 新京日報箱田、大浦蒙背崎、大 新京日報籍田、大浦蒙背崎、大

廳報及附錄

Joy of

個

ツプ 本名

10四五100

the Taste

りた見せた、

添本日

界各國酒

品

身も大きな恥な眩じてるます。 で日本婦人の一人さして私自 同じ日本婦人の一人さして私自 の一人さして私自

「態さしてはごまでも夫を第一 さするこさ。唯愛するだけでは光 がでありません。夫をよく理解する こさ――夫の性分を呑みこむさ

でも強分大仕事ですり、 でも強か大仕事ですりますまい。現在の日本ではお婦の仕事さいふものは魔が爆絶で家

事で室内の掃除なやりますで男の子たちが石炭出して庭や門前のお子

長女と交代で炊事

前夜に翌日のプロをつくる

代 連婦人會

奥田千代子夫人

努力してをります。 努力してを成の親みを増すやうに

ムな立て、いらつもやるのです。 銀日その前後から翌日のプログラ

縦よく仕事な片附けませんさなか中を使ってゐませんのでよほご要

の家では五人の子供さ私共夫婦さいまはないだらうと思ひます、私

の前にかへりますのでなるべくその前にかへつてゐて子供等にさびらい思いたさせねやうにさ考へてゐます、土職、日職はみんなの一番たのしみな日ですから婦人會の方もなるべく失趣さして頭いて家

若し私が勝美夫人だつたさしたち假合博士が夫らしい態度をさらなかつたさいつでも、もつさ他に生きる道を選んだらうさ思めますわ」千代子夫人は仰言る人のです

を合なのですからお互がいたはり 合ひ理解し合はふさいふ勢力がな くては郵飯し合はふさいふ勢力がな

ります、私と夏女が除日交代で炊いた。

るくのび~~さ幸様に育ちますし うさはしないでせうし子供等も明 うさはしないでせうし子供等も明

ら仕事の能率もあがること議合ひ

制で勢力家の中心

奥さま教育讀本

THE HILL (F) INTERNAL

かく、ダンスやシネマに遊び廻れって人手が多いさいつたって

きで、いくら子供がないさいつ

りします。それでも三時頃には子ら婦人會の用事や真物に出かけた

ほさんご苦痛を感じない程度に

こさが必要です

・ (明治十五年) 當時オーストリフリードマン氏は、一八八二年

時からピアノの稽古た始めた。で生れた。父は音樂家で五歳の近いボドコルツエミ云ふ小都會

マンは本質的に思索的の

連支部の秋季總會は來る二十五花機會(熊平尚利高女同窓會)

花櫻會支部總會

△△△△△ 同•七七三八五• 一步少元一六 馬•成步飛歩•成角銀

會を開催するさ 巻の屋デバートにおいて作品展覧

一十八日まで四日間大連市浪速町

界に重きななす歌倫陸軍工兵大軍人書展 軍人郡家さらて

炎症 などがあって、平生

ち、全のうちに撃く整門警の診察 ち、全のうちに撃く整門警の診察 接着くはヂアテルミー、 飛外継続

大きな収穫さいふべきでせう。

界にさつては昨年九月來蔵した提琴家デムバリスト氏以來のはいよく一明二十五日大連臨和會館で賦儲されます。大連樂

痛みを感じたりするのは

有効ですが、もさくは

れ等の病気は寒さに向って増悪し 性の病氣から来てゐるのです。こ

消滅音樂會主催、本社後援の洋等家フリ

一明二十五日大連臨和倉館で開催されます、大連樂会記職、本社後缀の常榮彩フリードマン氏の厳奏會

樂界の大きな收獲

世性になってゐるものでも然に無 これって人並以上に寒さを感じ苦症 なって人並以上に寒さを感じ苦症 で必必したなほ子にはなるべく で強かあたゝかに外部からの冷え な験をあたゝかに外部からの冷え

乳のシミ 乳のショはベン

一應心得て置くべきであらう。

が論フリードマンの演奏を聴か

家庭重實帖

洋琴

の巨

匠

フリ

7

日

洞两

原因

婦人科方面の障害

慢性で平生苦痛を感じない

紙にあてながら編めばごんな型でかを知つて、洋裁さ同じやうに整かを知つて、洋裁さ同じやうに整

れ等の事に難しては彼の検慢して

平手 先六段 △

六段▲

特選新棋

される事が感情的に最も正しいか

は凡ゆる表現の手段が如何なる場

◆年後七時五十公 本職業紹介事項 ◆ニュース ◆ニュース

行のは部分線を始めにして見て 毛糸織物の

けで乾す

"冷込み"はどんな病氣か!!

る婦人方を多く見受けます。 ごういふ處置が必要でせうにいふ「冷込み」で離後す。 ごんな病氣でせうか? 又例年今時分になりますと俗。 排々「冷込み」といふのは

郎氏のおはなしを何ひませか? 岩男醫院長岩男英二

ちアイロンをかける、これを二、 三回繰返します 皮手袋は 皮の手袋を始め

黑

たはめて、よく手の形に合せ、静とではめよくなります、 温つた手袋でしばってその中ではあくなります、 温つた手袋

最初

岩男醫院長岩男其二

デン油で濡ら

かける、これを二、

岩男其二郎さんのおはなし



百貨店ニユース

==

四五六七

八

土土古古

院季大手合戰譜第三回

先相先先番三段 中村勇太郎 立夫七

能 ◆…—一曜日 調

・酸に購べ、此處に統認をさつた で一週間のその日その日を能率 で一週間のその日その日を能率 てぬます 所によって次のやうな事をいっ がりませんが悪くはありませ て疲れませた。 いら正に影響の寒取、一番仕事 でせう。 いら正に影響の寒取、一番仕事 でせう。 明日がお

せんから能率上よい結果にあり ◆…月曜日 は前日の体業が のりま 慣れ一週の始めなれば氣も張り 金曜日

事の能率は著るもく下落、一週。 少し疲れて来ま

馳走な木曜日さ取りかへつこな 即ち土曜日の暖の賑やかな词。 を主義ななさいませ。 賢明ならば同じやうにそこで現

て疲れません。あきれたもの明日がお休みだと思ふのでい なんて現金なん い とた顔からてゐる者は一人もない。 とた顔からてゐる者は一人もない。 田る金曜日にそなへるために、 田の童曜日にそなへるために、 一年度の前後の御馳走はきつき効果。 子供さんな學校に元無よく送り した顔かしてゐる者は一人もなの日曜に元氣のないションポリ

馳走なんかなくてもそのため欠さい。土曜日の晩には恐らく御

九七五三一九七五三一九七五三一 ハソレタタソレレリホチバタホハ ののののののののののののののののの 十 五五四三五十三十六四四

番疲れます

のシマリさ白四、六のシマリさ か占めればそこに先着の効果が 維持されやうさいふ作戦でもれ に、十、十二等いづれも非 がのないさころではう のないさころではう のないさころではう でいてゐますが十四は絶對です この手で(ヨ三)などに守つて も黒(ル四)の懸辿を被つては たまりません

-[1]

本午前六時一ラデオ體操第二 本午前六時一ラデオ體操第二 本午前六時十分 ラデオ體操第二 本午前六時十分 月野 相場 (銭沙、特産 株式、各地相場) ニュース 体式、各地相場 (銭沙、特産 産、株式、各地相場 (銭沙、特産 産、株式、各地相場 (銭沙、特産 産、株式、各地相場 (銭沙、特産 産、株式、各地相場 (銭沙、特産 産・後六時 ニュース 年後六時 ニュース 「海田泣草作詞)等那智養生子 「最田泣草作詞)等那智養生子 「最田泣草作詞)等那智養生子 「最田泣草作詞)等那智養生子 「一般日泣草作詞)等那智養生子 「一般日泣草作詞)等那智養生子 「一般日泣草作詞)等那智養生子 連 JOAN



を指示 ◇滿蒙移民は成功するか 一篇一千圓☆兄と 色 家 部 邊 落 の F ... 夜

К興味はたゞ點差のみ…

マイクロフオンは語る…

のする。

和木清三等

◇ライヒマ

◇ファシスト獨裁とデ

將來,內田繁隆 市島春城

逍遙翁を語る

製鉄合同の批

◇自由主義 が私娘だったら の煩悶 局の全駅に関する研賞係らざる感想を述ぶ。大衆の陽心事。いま財界職一の警將護原氏自ら時大球閥の轉向一批を繼勤し、財閥の動向如何は全 非常時アメリカき指小人々 支那を征服する者・波多野乾 正宗白鳥☆五相會議は成功 ン名士列傳・阿部眞之助 || 弟 | 虞美人草☆ 硫羅は文明なり・宮 定清 長谷川造 安田德太郎

占独誌本稿秘的 界

(画教育要) 東田一

向津田青楓 横尾惣三郎 #

◇アジア戦線に於ける日英印の對立◇太平 消 億 議 の 論 戦

猪谷善 鶴見附鄉 無限のシャ 話岩崎 スム裏面史・・・ 説小 或る部落の話 鄉

一文作者自ら自 一次をの登場 井伏

本有三著

ず、至篇に直つと完膚は半斧鉞彫琢を加へ、ことにて結實し、今姓に初めて完全なる「女の一生」を得の耳を打つた。爾來約半歲著者の苦吟は漸くにして結實し、今姓に初めて完全なる「女の一生」を得断せられた時失望と待望の溜息は嵐の如くに我等「朝日紙上一世」敬慕を蒐めた本小説が不幸中(

津南雄

(十一月三日發賣) 百五十枚追押

の養眠・強くボッンを建っ が繰りにだれたったり を見なかったり が終りにだれたったり が終りにだれたったり でも出る

● 全たった一年の間に一千戸七千人 で昭和十年春いよー、聖鉛を 事業が開始されたら、そもて健 事業が開始されたら、そもて健 事業が開始されたら、そもて健 の一番の間に一千戸七千人

活用され、病院も中学も横町もや ばかり地方事務所によりグレート

は昔の市郷記載がもつけの等いさであるが、これも苦酔十餘年今で

| 山肥紫の完整を動してゐる、

月早くも更に現在に をによれば常地の人 をによれば常地の人

計畫を修正して近代的都市計

◇扨て地方事務所では个者製鋼の市の設備確定と同時に右既存の市

市の性質が至はそ

ないった早くいふ 一般等は致し方なき でいった早くいふ

9

要解所用地、他の一千萬平方米は平方米な二分して一千萬平方米が

既存の根本計畫は之かその職採用

牛乳 パター、クリーム

大鞍山經營案の骨子

の距離は四三六粁八で安東、撫順

遠いが源の三一

緩脱を通

大連 撫順間が安くなって

金組設置要請

奉天間〇三九九、五軒)

大連一奉天間(一年番り)四一〇一一大流一を天間(一十五八八十)四十一年接一覧に付一年接一覧に付

CC一軒背リン二、七七五

日

凱旋驅逐隊員の

政政将来の情勢に鑑みて安東
政政将来の情勢に鑑みて安東 が主導さなって朝鮮及び奉天以及び将來の情勢に鑑みて安東 果商議の謝之口會頭で金井

関の社の、九科) 製品質託 二関〇一 一題 二三、二五 平街(四六五、一科) 一題 二三、二五 一題 二三、二五 一題 二三、二五 一題 二六、八五 一題 二六、八五 一説 二六、八五 一説 二六、八五

沿線住民の引下運動 現在の運輸が業ではないので安東商・ 現在の運輸が策を歴史せもむるこ の効用な為すことの効用な為すことの効用な為すこと

半穩·海拉爾

のんびりした風景

も催された

育週間 本溪縣の

體

劣らの楽績を撃が

7

飛ぶ中に

に露拉爾」北鐵護漢問題に終み滿」 ・ 一般さものさして内外人に危性の忿 を乗へてゐる抗核檢塗下暗もの該 を乗へてゐる抗核檢塗下暗もの該 が内地新聞に聽く程幣地では重大 か方地新聞に聽く程幣地では重大 を乗へてゐる抗核檢塗下暗もの該 一々援機してゐればそのない、又雲際國療の地元

勝多者さして野る。 東馬デール現出、當日は又報 北人の時局要監をよそに悠々たる 東馬デール現出、當日は又報 は内

の影機戦があり、越えて二十一日では静山根で消滅症性にからる性がは、其成果を喰めて暮を閉びた。其成果を喰めて暮を閉びた。大阪の影機戦があり、越えて二十一日の影機戦があり、越えて二十一日の影機戦があり、越えて二十一日の影機戦があり、越えて二十一日の影機戦があり、越えて二十一日の影機戦があり、越えて二十一日の影機戦があり、対している。 食店全盛 复店全盛

徳川副社長 【鞍山】日本 赤十字社副社長傷川公静一行は二 十二日午後零時二十七分着列車で 湯樹子より來較、驛頭にて森地方 湯樹子より來較、驛頭にて森地方 事務所長泉醫祭署長岡田憲兵分證 「鞍山中學にて古蹟に関する説明 を受け鞍山署を慰問の上はさにて

奉天署に映る世相

本 (大奉天】人口の増加さ共に伸び行、小資本で配も比較 と 大奉天は各方館に素晴らしい を して選ばれて居を 実の計可顧な提出する奉天署保安 の傷病者の着職を 可顧は依然さして多くしかも報目 一葉に直接間接に関係のある各種繁 の傷病者の着職を の傷病者の着職を の間に要れた戯によるさ飲食店の計 護舎の届出が非 で の如く提出して居るが最近着も じ尖端を行くが と の如く提出して居るが最近着も じ尖端を行くが と の如く提出して居るが最近着も じゃばしいもの

片

輝各種ベニヤ板 卸川売

代理店 大阪商船株式大連文店 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番

七元

満日案内

中別機士四月十四日市総町三三三四島を開発する。

本病 薬・大連沙河日大正亜八五 三共商舎 大連物場隣根本薬局電七八六二 大連物場隣根本薬局電七八六二 不思難に良く効倒試われる 三共商舎

警官減員防止 請願運動開始 安奉線の不安未解消

(四)

女奉線の運賃

IZ

生異議あ

大連港中心主義は最早無意義

鷄冠山市民が中心に 人の製に縁配しついめる住民の安

は實行委員を駆けて是れが野策に を見、吉竹為次郎氏を委員長に基れが を見、吉竹為次郎氏を委員長に基れが の他四名の委員を駆けて、後島の一致 他四名の委員を駆けて、後島の一致 を見、吉竹為次郎氏を委員長に其 の他四名の委員を駆けて、後島の一致 は変行委員を駆けて、その を見、古代為次郎氏を委員長に其 歌をおびやかすものであり焼に小野に在ばする人々にさつては特に野に在ばする人々にさつては特に野に呼びかけ奥諭を超し密路のが野であるさの呼び酷く今や電過すべからずさ成し安奉派線のは實行委員を駆けて是れが野家には實行委員を駆けて是れず野家と

一 【吉林】滿洲養蜂界の機廠者温息 原流鏡事務所及び党架廳等の指職 原流鏡事務所及び党架廳等の指職 に依る吉敦浴線に於ける養蜂映駅 に依る吉敦浴線に於ける養蜂映駅 一口まで五日間愛蜂の諸智を行ふ まさなったが日本館より吉林震場 また。 吉敦

白帆・天帆高級御化粧紙は 包紙 全種卸商 电五四三九番 电 大連市伊勢町五三拓茂洋行紙店 电 大連市伊勢町五三拓茂洋行紙店

佐漢町二〇西廣場幼稚園東 佐渡町二〇西廣場幼稚園東 佐渡町二〇西廣場幼稚園東

管悟 も共通利密線に立つ

地際議ざ提携して継続館に運動し 目的の霊成に邁進す

財電の高波○○融の一部では今回りした風景のみである、即ち露地 着低の米内山銀事戦速の意味を含いた。 を解析のあるこころを見せて選素。 を解析のあるこころを見せて選素。 を解析のあるこころを見せて選素。 を解析のあるこころを見せて選素。

古物職にしても最も手取り早く一権加した燃製は古物職で毎日二

强力治林新藥

香港廣東行

意であるが赴連前瀬之口倉職さ

戦を捌けるこ次の如くなつてゐる (すべて一級記 以下各級記し大 大連本線で安奉線の運賃比 慰安會開催 一十二日旅順の盛況

日はかりはスツカリ愉快な銀分で大はしやき次で五倍連中の「大原」の一型が連かりはスツカリ愉快な銀分で大はしやき次で五倍連中の「大原」の一型が連かりに表示を開発した。

「はいて脚離光づ御職線の「撃艦」金井外京部委員長雨氏は財務局にてサーチ」から渡花節、音繁、映画

「において脚離光づ御職線の「撃艦

「において脚離光づ御職線の「撃艦

「はかりはスツカリ愉快な銀分で大はしやき次で五倍連中の「大原

「大はしやき次で五倍連中の「大原

「大はしゃき次で五倍連中の「大原

「大はしゃき次で五倍連中の「大原

「大はしゃき次で五倍連中の「大原

「大はしゃき次で五倍連中の「大原

「大はしゃき次で五倍連中の「大原

「大はしゃき次で五倍連中の「大原

「大はしゃき次で五倍連中の「大原

「大はしゃき次で五倍連中の「大原

「大はしゃき次で五倍連中の「大原

「大はしゃき次で五倍連か

「大はしゃき次で五倍連か

「大郎

「大はしゃき次で五倍連か

「大郎

「大郎 醫大の寮祭

觀衆押しかけて賑ふ

十名を採用する事さなり二十二日生前九時より敷育研究所で共の筆と記憶験並に適性験変を行び二十三日には口頭試験を行び二十三日 日午前九時から行はれたが本年は 繁全が社会時代相、人生、季節等 に関んで苦心惨艦の力性だけにこ

苦節十年の都市計畫

率し其の競爭の激しい事ご 観歌な の六十名に 歌し六百名に

本第二十五號室 至殿奉公、その 本は死生彷得三原山に渡逝する 外生の敗發者は正に死生の境を が得するものである 本第十八號室 毛ダン察祭は即ち モダン良妻に通ず もが計一號室 噫無情、便所に落 した財布は百圓も干圓も這入つ

家政婦の一切が大門派通知住立何による。

●第七號室 男の中の男、若い娘の心を贈らず、見物人の八、九までは、今娘やお嫂さんたち、さて這入つて見ればお床の中に男が籐でゐる、これがお床の中に男が籐でゐる、遠がお嬢さんたちの男である、遠がお嬢さんたち 羽の鶏(双鶏)

三 世界一の赤ちや

中書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライター配 山縣通 日本タイプライター社 東西東無監 小林又七支店

金倉支部後會式

旅順市民射擊

こな自粉

地方事務所料金決定

御は緑神館公職館の各一部である一般神館の各一部で値下げになった 【清津】新京に本部を有する東亞 談會開く 日滿貿易懇 廿六日清津で

新聞店

居る中に良く作用します。

匙を與へて下さい。

御園の肌色は

肌

色

錢 五

せきを始めたら腰る前に一

に廣く愛用されて居ります。

日は同意ななにあって佐管は東京に使った。 東及同意無理のを能し連日治安に関する は十九日盛和台館に成婚事態とおいて は十九日盛和台館に成婚事態を開する は十九日盛和台館に成婚事態佐勝する は十九日盛和台館に成婚事態佐勝する は十九日のである。 は十九日のではしまり一週間治安に関する は十九日のである。 は一日である。 は一日では、 は一は、 は一は、

满鐵土地貸下料

四平街でも引上

貞操を賣る で生徒に野・し歌道及駅城内 で生徒に野・し歌道及駅城内 で生徒に野・し歌道及駅城内

母と妻どを殺害

あるため 新来者などは 眼が チラカるため 新来者などは 眼が チラ 電燈切換

放送

二十日警察にて出願

に與ふれば痙攣性咳嗽を緩和し、發初期に與ふれば豫防に良く、進行中 併發の危險を阻止します。 加答兒期 百日咳 -- 二週

百日咳の治療と豫防に専ら賞用さるが、亦同時に小兒に東へいる 痙攣期 「日本之醫界」第二十卷第二十九號に據る = 투 通常の日敷原用の場合 六一一五週一三、六一七调 - 五週 八週 一一三遍 一、六一三週



緬羊を配給

「機市成及び製生の北陸往後マラー脱市成及び製生の北陸往後マラー脱市成及び製生の北陸往後マラールでは、1十一日午後一時より機能を表表を部でいた。 選手参加

豫防にも治療にも

二十三名の 一日は桃季揺塊祭を

でと対け、 ななと好ら覚地 ななと好ら覚地 ななと好ら覚地 い満郷社真職合

脚能するなど満洲進出の大々的意 脚を行ふさいふが相密な成果を事

類に行はれ日満人間には外標の財 動に行はれ日満人間には外標の財 が台二十七日まで駅鉄水懸倉駅駅 から二十七日まで駅鉄水懸倉駅駅

宣傳即賣會 に市内間別様その他一切これに切がチラックのもご、一年の主地であるが、メートル器等一切取扱へればならのので満電さしては可成の負擔である 営口の催し

の農業移民地

鞍山の地蔵

海道に勝る

木北の農業に比べて惡くない

^{等學校} 野々山氏視察談

淋巴腺腫を「切らずに散らす」目的に最も賞用せらる。 患部に渗透して化濃菌の活動を減殺消炎するため筋炎 脹の縮少など――テラピアの早期應用は屢々切開處置を發熱の減退、劇甚なる疼痛の緩和、凌出液吸收による腫 不熟腫物の消炎劑 らその要を視すして炎症の自然的解消が行はれる。



三郎州店より送星す

の即用命は

今山内

大連市浪速町三丁国・電五七一八番・

一五〇瓦、六〇〇瓦 著名樂店にあり

季館草履

五十銭(四日分)三 圓 州日分)

參天堂株式會社

今三云って今ー セキにも一ゼンソクにも しくし、呼吸を樂にする野門東であります。職族、助膜炎等の、セキを止め、タンを徒り、驚を美麗の、セキを止め、タンを徒り、驚を美

一百日咳にも

葉焚

項

中央公園にて

二校應援團

調停に乗出す

科歌歌般において指紋藤背台を開 のおが、奉天省では近て省下各駅の の出版開像者を採集して野砂郷山法

機・変に努めるこさになった

所、海倫の欧作場の二ケーを響である

入連競馬の開催

不許可に決定

射倖心を唆るものは一

切嚴禁

一一七文閣

大連市連鋒街應小路

高級支那統 野岛 東西今法帖托东

當局の新し

い方針

西内校長の

記念胸像

在職十餘年間、鋭意甲等教育の大連一中関係が

司法關係に鑑識課

指紋法と共に施行

科學的犯罪捜査へ

風說・・・早の應援團」

-慶の選手合宿を襲ふ:

空氣極めて不穩

[同國通] 度應大學際官會理事機 判明せる負傷者は二名だが今後 判明せる負傷者は二名だが今後 の一個のでは、學生に負 の一個のでは、學生に負

ある、この際早廃戦中止た叫い事だ、應接部は非公認閣僚のこの問題は野球部には關係のこの問題は野球部には關係の

H

狀勢を探る

という。 の表もなまし、際大の響と 関では本月十一日後來の際と を据き事件の經過を職取したが、 では本月十一日後來の際と ではたませる。

る各部を打つて一丸さした組織を際大側では本月十一日従來の順援

早大·反駁書發表

東京二十三日餐園通」慶應側の

午大を除名せよ_{*} 慶の意見一致 ・グ當局に提議す

歌の結果「競技の神歌を報する記さ、なつた。 歌師では二十三日午前で、 腰本監督の登校を作る意見を なった、 魔験側では二十三日午前で、 腰本監督の登校を作る意見を を表記しません。 で、 腰本監督の登校を作る意見を 実統化し敷拾すべからざる規態させた。 の一致を見たの を表記をの登校を作る意見を を表記をの登校を作る意見を || 一方野球部の牧野主物と会見した。|| 一方野球部の牧野主物と会見した。またまに二十二日夜観座街頭に す」さいふに意見一致した。またり、またのでは、一方野球部の牧野主物と会見した。

慶の聲明は殊更 早を誹謗する!

駅の総開につき支部省山川標育課 東京二十三日餐園通」早慶應設 山川課長談

十日の理事會にて、観衆の前日た

度を見た上 リトグの態

▲中込 出品者は出品物の数量、 本申込 出品者は出品物の数量、 ・ 映公園內大連園藝倉電八二一八 ・ 中込むここ、なほ出品物搬入 に申込むここ、なほ出品物搬入 に申込むここ、なほ出品物搬入

D.

「東京二十三日養國通」應後期初 「東京二十三日養國通」應後期初

早慶戰は中止か 表彰する目的 肛員の功勞を

日本赤十字社副社長

大津北平方面の事業視察にの 行音理事は二十六日の長平4 行音理事は二十六日の長平4 行列の方ではい丸で離滅する

上告経知の

九十六八十十

和 絹 二 丈 物 日 絹 二 丈 物 日 絹 二 丈 物 日 編 二 丈 物 日 解 二 丈 物 日 解 2 世 物 長 橋 神

が 一反 八側五十錢より 一反 八側五十錢より 一個四十錢より 一個四十錢より 一個四十錢より

二國八十

德川圀順公爵來連

列車がホー

日本に後面に自動車にて足ケ浦ヤマルの野戦一同職戦に出迎、疾援を変がして、 子響長及西郷大連森十字線院長端。 子響長及西郷大連森十字線院長端。 大場・高 で変して、 で変して、 で変して、 を変して、 を変して、 を変して、 を変して、 を変した。 で変した。 で変した

『東京二十三日登画通』 海線犯人佐城屋留雄に保はる殺人 未送事性の上告第三回公判は、二 一部泉二銭地長に依り行はれたが 一部泉二銭地長に依り行はれたが

海口首相

事態の養生を見るやも知れずするならば世論沸騰し如何なる若し本院に於て彼に死刑を確定

M 大 三 果

服

大連市浪速男

ト流行を機に

生機關の施設

日満合辦の隔離病舍から

保健統轄機關まで

乗組士官プリイポースト並にペリ 英國夫人の夫支那艦隊イーグル號 店を訪問し内田支店長さ共にペリ市の、二十二日神戸警衛船神戸支 | 明中佐は鹿見島から陸路神戸に組士官プリイポースト並にペリ 二十二日神戶養衛船神戶支 であればある程社會に對し危険であればある程社會に對し危険であればある程社會に對し危険である。

で痛論し午後四時半閉廷した

舎と合う良は、マスイ

直書の東大川三三

力

依然選手權保持

際捜索作業は二十三日未明より前 名)死亡者數四十四名(旅客二十【仲戸二十三日發國通】屋島丸死一六名(旅客二十四名、船航三十二 十一名(旅客十二名、艦嵬九名)

百二十一名中 生存者五十六

英國兩士官

日に引練き際焼されたが、波波高 七名、総数十七名(十一時半現在養表に依る總数は選 十一名(総教十七名)を事さなつた、敵艦剛捜査本部の 一共 図 内の事でなった、敵艦剛捜査本部の 一共 図 内の事でなった。敵艦剛捜査本部の 一共 図 内の事でなった。

日養國通」遺跡の二十

人々に感動を爽へた

概保持者カルネラは二十二日夜ス 【ローマ二十二日後國通】故國イ

カルネラの保持する所でなったれがため世界重體最近手機は依然

である。

引置き走行せしめてゐる有名なるマグネトー 貨物自動車を、その初期より今日に到るまで

これこそ、モーターボート、自動車、及び

御注意の上排撃され の安價なる模倣品を 市場に存在する無數

ケ年間北支沿野廟東州の野倫(E物) 東月中旬凱旋 以来滿三 東州の野倫(E物) し日支事題に際しては第二

る様な事は絶對にない。

ごを缺いてゐる。 優秀なる材質と性能 シュ製品の具備する

日本總代理店

野の只中で時間に敷助も求められず困り果て が貴下のエンデンに装備されてさへゐれば曠

ボッンユの始動装置とボッシュの點憶装置

に似てゐるが、ボッ 製品

それ等の模倣品は外

日田成に順出港内地へ郎統隆選ずる (1) の三隻は蛇々十一月十五、六 (1) の三隻は蛇々十一月十五、六 (1) の三隻は蛇々十一月十五、六 (1) では、 (1) では

會を乞ふ

東京市赤坂區福地十五

來春

から北満氣象

事に利用

設け

測は完全になる

く、また満洲氣線脱機 る射像能機關に脱らた概かあるた。 東海・非常に貢献す 極吹良の軽音を通り越ら、純然た 無河の脱機所総立によ ここでは最近観り流行の傾向が馬 を立ては最近観り流行の傾向が馬 を立ては最近観り流行の傾向が馬 を表する。 大連署新主任 缺員中の を機所長咸柄圧太郎終部補が警部 を機所長咸柄圧太郎終部補が警部 を機所長咸柄圧太郎終部補が警部

方出身の滿洲派置軍職間のため二 青森郷土 映書 奇森郷土 京、熱神方館の軍隊に郷土映鑑を十二日来連、本社に来訪したが新

安樂 總裁秘書の黒 精清院その

子 だが陸軍大脚

たさうじ。 で日露戦争の で日の前で戦死したのな介担し で日露戦争の 提がよくまでよく御馳走しても では先輩の山内機嫌より遊かに称 は先輩の山内機嫌より遊かに称 は先輩の山内機嫌より遊かに称 遊かに羽

大歩響移展就低以來熟偿師に起こに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起こに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起こに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起こに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起こに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起こに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起こに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起こに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起こに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起ことに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起ことに決定。所轄沙沙口器保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起ことに決定。所轄沙沙正路保安保で
 大歩響移展就低以來熟偿師に起ことに決定。所轄沙沙正路保安保で
 大歩響を表表し、保安に対し、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対し、大歩に対し、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対し、大歩に対し、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対し、大歩に対しが、大歩に対りが、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対しが、大歩に対りが、大歩に対しが、大歩に対りが、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対しが、大歩に対しが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対りが、大歩に対り、大歩に対りが、大歩に対りが

な、他つて職む模様である を以つて職む模様である。 を、他つて今後難馬職能は定期以 外になるべく許可せぬやう縁し 記事以

へル君だが、黒端氏の場合はこ のはデキヌル朝臣こさ片間ナナ **常人曰く「これまで俺の名かれたナチオミで腹む、そこで**

二日目成績

管號(四個六)二分二 十六百、七頭)1勝風

3明石(一颲四)

菊花展覽會 明治節奉祝

山3六更(十圓)二分一四百,七頭)1是吉(山

大百、八頭)1 玉錦一大百、八頭)1 玉錦

六卅 十月 日日よ廿 間迄り日 訪問着、 振袖、裾模様、唐織丸帶京都一流の染織業者の代表的流行品して染織せ 變織名古屋帯コー 錦紗友禪着尺

今秋流行の染織品 田中屋吳服店に恵る 即清鑑即撰定の程をこれの一日ゆる人人 幸先よき西年の秋 芽出度き脚盛儀 3 御非卒居こ足待吳秋 サ柄品實意 ズ店傳 用御此りとを以服の 1 合種致 やンは統 命見のまい願上こ田どにはの歌秋に の逃時す信へのそ申ス値品 望いがえい 程なを、じま御御屋に段質しがえい をく是何てす滿期の今ににた充、」弊



御婚禮初度大賣出

名月や松の林の黒

VANA MANAYAYAYAYAY

名

月

島田青峰選

出して動きがされなくなった

湯田仙塘

して、鱧の中から首を

し物にだって、默って引込ん扱いてゐる。もつこも、ごん 小泉は、逸見さんの腹の中

平が三輪君の

て山路さんは、台詞の書いた山路さんは、台詞の書いた。一般過れて開発力域」

地内

た紙を一枚づい配布した。

送代 「

栃水農園·

年はどうかごは郷を願いま

名月や入江静かな航浮ぶ名月か待つ間の露塗販へる 名月か待つ間の露塗販へる 大連 小田吉枝櫻 それかへの草に影めり今日の月 香川縣 高木 宏影 脱月の船か出し居る渚かな

の喜久家さいふ待合で繋ぞろひを ま、野ら静迷した。餘程夫人の ま、野ら静迷した。餘程夫人の

親月の船が出し居る渚かれ 小平島 田村

てく野が順動で、舟が五大被撃がした。山路さんがこつそりで出か

滿日俳壇

一募集規定─

や、僕なんかもうこの歳で出

さ残見さんは、出てみたいのだった人から殿頭にさめられてるのだから、殿頭にさめられてる

残念至極ですな」

日

浦

と、うご、去年のやうに褌一つで 嫌めるさ、信子敷が見に來るから知れ 朝 と 焼鳥は氣になつた。もしかす」

邮

= 鄎

打りな顕ます。えー那賀君、三輪がりな顕ます。 大き、今年は演物の都合で、人数 が一般に従って、左の通り変吸い たしますから、ご苦勞ですがお慣い たしますから、ご苦勞ですがお慣い たしますから、ご苦勞ですがお慣い これは毎年の通り、蓋をあけるま 「しかし るさ、信子感が見に來るかも知れ ないので、去年のやうに維一つで 別を振るのではやりきれない。 「今年は少し高尚でれ」 思趣味だったれ」

あてになり

「風俗と風ですよ」
「もんですれ」
「なんなものに投表するつてさこれ」
「なんなものに投表するつてさこれ」 るんだれえ」 「やつばり、人間は原始時代に塗 山路さんはへんな理窟をつ

泉お、それから原案提出者

掘りかへす縁の先な蟷螂の上りて高きれてる 鉱郷を見つける

の五人にお願ひいたし つご御披露を……」 するご小泉が、

「僕はその低にあらずです 談長さんはいかゞです」 金は いっちやないか。特にせ、稲村ケいっちやないか。特にせ、稲村ケいっちやないか。特にせ、稲村ケいっちやないか。特にせ、稲村ケいっちやないか。

てければ人縁が落ちるでせう」 軍甲 出に見られても大丈夫だ」 「そこで、役割さいふさ、僕が日 をで、役割さいふさ、僕が日

端郷の斧振上げて逃げもせず 端郷の芥振上げて逃げもせず 安東市 岩間 溪雪 端郷の石に遊べる秋日和 草に届く窓のあかりや虫の鳴く 中鳴くや積み上げてある高粱設 虫鳴くや積み上げてある高粱設 上鳴くや社塾の隆の草叢に 虫鳴くや土盤の隆の草叢に 中心に流れ行く灯や虫の鳴く アルビン 安井青谷子 蟷螂の鎌-1たげたり枯芝生熊 茶 日方 蝙螂の斧美しき

がさこそと草窓出たりいぼむ 蟷螂の蔓渡り居る日和かな 蟷螂の蔓渡り居る日和かな はなどの場合とのではいます。 はなどのではいます。 はなどのではいます。 はなどのではいます。 はないではないではない。 はないではないではない。 はないではないではないではない。 はないではないではないではない。 はないではないではないではないではない。 はないではないではないではないではないではないではないではない。 岩倉獨特の大衛賣日 念々廿五日午前九時より開催

廿五日より五日間!

水

(20)

陶磁器の大亂量

ミト 黒下 ネヨ 山内 番九四0三話電 市

て居りま

く純良さを特長とし

お肌にも穏かに作用

う

.;.

湯:

9

時:

か

ら

花·

王

同

鹼

کر کم

廿五日より五日間!

奉仕提供品の一部

岩倉獨特の大観賣日

工1. 医院 大連一連(常語輸動計画) •雷話六七五二番

純粹度九九・四%ま

た後のお肌

てに精選された花玉

ません

赤ちやんの

る強烈な香料を使ひ

石等

厳は皮膚を刺戟す

性病 軟性下疳

花玉石鹸の細か

が身體を包んであるに

阪大·會商瀬長社會式株鹼石王花·京東

家具日用品の大亂賣

生波皮爾尿属 胜 醫院 器病 障碍

爽二

浴で

揃

火連浪速町三丁目

小羅倉紗 **運搬山**

前本

電話洋

五 七 春 行

一根服料醫院

5---

測量機裝圖用品

内田洋

0)

なら

頭痛は苦痛だ

風。良 呂がい 加。石。 减量檢



医理代 名大東 京 京 玉 小林 治淋劑の權威 内服錠剤の作用 を必由ニニニーフズ註金製物では 物文スへへの機構を 制力で機構を 計節 人性性 プハ 症にニ

年中で一番安いお買物上手な皆様! 絶好のお買物時は

7-127077

諸南滿關 東 電 第二 省道府軍 御

大阪·東京·札幌

電話二〇一四番

福

禄

商

會

用 品 發賣元

万英米佛許 7771 フクロクス

新京日本橋通七八 奉天市浪速通三三 松田清 電話二四

五店

美風堂營業所 養風堂營業所

伊日

指す

緩の数を申しますさ、三

職者は難に述べたやうに統計が全地を はユダヤ人であります、話り勢が上が、その数を申しますと、三〇五・三 ツ人、之に對して五九・七パーミ リはユダヤ人であります、話り勢が が過ぎを呼しますと、三〇五・三

ミリがユダヤ人でない

概を振ったのであり

く 【横濱二十三日登國通 大海海相 は大流智密戦のため二十二日午後 つ 九時二十五分東京職登西下らだが す 車中左の如く語る 大演習後持載さればらないかさ 東でもれた五相曾識も漸く終了

殿のため二十二日午後三日登崗通一大角海根

非常時。獨逸。の姿。

猶太人排斥理由

伯林政治大學教授

ならば、主なるドイツの銀行、配で申しま

イツの銀行

残ごユダヤ人が全部か有って、

がドイツを支配してる れた無理に追び出したさいふこさの記義による所のユダ 只今申上げましたやうに決してこあります、斯の如くア 獣の爺を執つたのでありますが、 当時立場において活版 参りまして色々 国経過食主義に 区の名名なるユダヤ人が あります、でこれらが國外に出て

4

西下車中で

荒木陸相語る

日蘇戦争などは

九寺四十五分東京霽餐列車で西下は大濱智院観のため二十二日午後 【横濱二十三日發國通】荒木陸樹

うだ、日露戦争をやるなどゝい一な相負業にこの問題が一寸出たい意向のやい。

絶對にしない。そんなことはかかってあるが、そんなことないが頼りにあるが、そんなこ

わが海軍の心境

が治に居て亂を忘れず

大角海相の車中談

氏の旅客は何れも支障なく査證びにハバロフスク總領事島田正

總領事に任ぜられた緒方整滅氏並

經濟會議の失敗さド

いっしめてゐるが、先般の世界 の列頭の急激なる國

米領グア

ム島で

八を排

が、時局問題に関し車中左の四十五分東京驛餐列車で两下

職政府は世界最大の資本主義國家の承認をもつて國民に實験とその地位を築断にすることが出来るであらうと、とより日満、兩國の要求を一蹴するであらうと繁態され、またその内部關係においても選来後多の不平分子の継続に振まる支那と結びアメリカの援助を待て積極政策に轉換すべく、このため北畿問題その他の懇談に難しては監修とより日獨兩國を牽制し、日本の沿海州進出を阻止し、且つ満洲國境にかいて後來の平和政策を捨ては監修

獨兩國を牽制し、一二十二十二日韓」その統に達せる情報を綜合す

米蘇復交交渉の難關

共産思想宣傳の責任問題



滿、獨三國を牽制か

蘇聯の外交政策轉向說

界 未 鈴 人行發 治代喜本橋 人綱編 盛武 村本 人剛印 地番一冊剛圖公東市連大 社報日洲滿社會式株 明行學

に任命し、前北際総路原長後宗澤に任命し、前北際総路原長後宗澤 氏を隴海鐵路局長の前職に歸任せ 北寧局長任命

米・蘇の接近ご

用意なしてゐる、三十一日のジュ に動語されてもこれには聴じない

関えてもあが
本権関馬彦氏(同)同上
お針であるが
本権関馬彦氏(同)同上
カ針である門
本権関馬彦氏(同)同上
のよう。これによう
を表対しずられば、中村合資社長)

▲星村一平氏(鉄備陸軍小將)同上

出場陸上選手一行十二上版島へ

(大連層院耳鼻咽喉科氏(京都市視學)同上

大教授)同上

瞬國の國突上に非常な影響を興へ一てゐる

関から日本に野する何等かの策励

商品別によ

東天紅

立派ださ言ふ懐報が、ある方館か

榮え!

面白く爲になる唯 素晴らしい出來

本號は又

愈發展!

回の製作品展覽會特輯だ。

少年技師の檜舞臺たる年一

億弗を投じて

空軍

が第一を目標に

ラトヴィヤであつたこさが原地に にて同氏の旋気に難してのみかゝ にで同氏の旋気に難してのみかゝ を態度に出る事は或ほ氏の前低地 のためであった。

會に鎌算を要求に決した 現の終設を制命てる事に決定、先ろ陸海極東に新し京爆終機要造のため一千五百萬那を制命て來る議事の終設を制命てる事に決定、先ろ陸海極東に新し京爆終機要造のため一千五百萬那を制命て來る議界京特體二十三日襲』 ワシントンよりの惨戦によるこアメリカ政府は世界第一空軍党現のため一億

てゐるのではない

に、敷目前行政院院右部表に要する練習支出方力充党につき部内で考究中のこころ、明年より 数目前行政院院右訳表に繋する総数支出方を电線した 変につき部内で考売中のところ、明年より館な五ヶ年間に機談十五萬嶋の新盤暖艦短遊を終定して多形の建艦計画といる五ヶ年間に機談十五萬嶋の新盤暖艦短遊を終定し

アー等書記官

なった

脱寫を始めませうでござい

で てる幅良さか言ふ人は、今日ここでをでも聞きていきさつでも聞きこまれば、彼を追したいきさつでも聞きこまれば、彼を追した。 最子は、彼を追した。 またいきさつでも聞きこまれば、 ないかざ 思って、 ち

極的に實施

五日離京する駐日ソウエート大使に一等書記館ごとてア・ベ・アスコフ氏が任命され、來る十一月中の報定である、同氏は一九二 東京特電二十三日韓』來る二十 十一月中着任

・ 本称はの一人が、松波老人や晶 「はア、いますが… 本称はの一人が、松波老人や晶 「はア、いますが… たのは、もう定数の二時に近い頃 いますが…

あつて、夢つて居りませんでこざ

員本間清人

航空機を審査して審査員の 東京市視季記 電氣蒸氣機關車競爭成結審 査員 山電氣蒸氣機關車競爭成結審 査員 山電氣蒸氣機關車競爭成結審 査員 本電氣蒸蒸氣機關車審查審 査員本

飛籃を浪襲するであらうさみられ、米ソ後突突掛もこの駈で避引するであらうさみられてゐる 思観管驚眩壁では欲來の他飛躍の點ソ聴突掛よりも強硬であらうし、第三インターナショナルの行動はソ聴政府の責任なりさする明喩なから好評である、國内師にはニラに反逆せんさする農民人心の鞭換策さみられる、懲骸密源その他經濟協定は容易に成立しようが、共産から好評である、國内師にはニラに反逆せんさする農民人心の鞭換策さみられる、懲骸密源その他經濟協定は容易に成立しようが、共産、東京特電一十三日發≥ニューョークよりの惨報によれば、アメリカのソ職承認問題は財発においても原料品獲得、販路擴張上 近せしむる如きは現るなが、それは更もの が帝國總領事の総別を設と連 か、それは兎も角さしてソ聯 とか、それは兎も角さしてソ聯 「滿經濟國家禁

特務部

一、満洲國經濟發展のため極力 内地金融資本 関の積 内地金融資本 関の積 人の地金融資本 関の積

・ 大年から三十年にかけて總領事として神戸に駐伍したこさがあり、 ・ モスクワでは外務人民委員部の東 に職職部長さして野外文化職特協 は職職部長さして野外文化職特協 では、同大使館で は職職部長さして野外文化職特協

發電機製作問題………山北殿一郎 電氣スタンドの作り方………… 闘 猛 スタンドの作り方………… 闘 猛

大連入港銀定のうすりい短航客主用司特電ニ十三日登1二十五日 うすりい丸船客

高の在電邦人に對する艦艇出人評 職治の南洋熊島に近き米領グアム・脚

・規則したのでいず取消、土地提

心が駐米大使を経て

海軍にも避難計議。 海軍にも避難計議。 自高もさい(無)まじり、支那 いた。 思ひがけない客を逃へて、晶子 ほほく~~して言った。こんな試 はほく~~して言った。こんな試 一しませうか」 記者だちが、何かこそ 私ごもにも、驚は、解らないので 別の記者が訊いた。

内心、或る激氣味聴いものを感じ 彼等が耐臭を追び出したこさが s筛無天體觀察の一年(十一月の空) 新光社二十一十分

きらい!!このまだ新ららいドイッの法律によって追出されない者が楽山あったのであります。この
エダヤ人の挑飛につきまして往々

い、さうして、居る所もないやうわざさ、賦能能に選出したのではなますが、決して被奪をドイツから

その段想厳國は?多分オモチャを

りは期くの如くにして自然にそのまして語り彼等新聞記者なり何な

佐然さして家の職業な問題して新 等によって失ばれた就はごと能か 等によって失ばれた就はごと能か である、さうしてそれらの子様は

なほこれに世界戦争に参加した

雅んだスポーツの報。 「やつばり、試験を御覧になりに

▲河本大作氏(滿線理事)十三日 午前七時四十分着列車にて歸任 午前登氏(奉山銀路局長)廿三日 年前数はごにて北行 中間正雄氏(東京忠勇顧彰會主 事)同上

, , ,	らしいつ	東門も何も	(來た。見	四五人の		ころいかい	面さんに試	(
うつつく出て続りませい。	らしい。 ざいますが、生僧、今日は、都	「まアっそれはまこさに光禁で	命令なのですが」	出演の感視でも取つて來いさ言	是非一つインターピュウして、	傑出して居るさ言ふ嘘ですから	アの気は、あの人の演技が非常	

演習地に御進發

福井に向はせ給ふ

た、徳内ではこれらのうちから面 り登職せんと奔走中のものであっ り登職せんと奔走中のものであっ

がさ新採用のさきに、

また奉天に現はる

けさ浪速通の靴店に

ケ年程も知人の宅にありて就職運

はでもれ同十時五十五分交武官 (はでもれ同十時五十五分交武官) が、市民奉拜の中を京都縣に所 が、市民奉拜の中を京都縣に所 が、市民奉拜の中を京都縣に所 が、市民奉拜の中を京都縣に所

替玉を防ぐ

埠頭臨時傭員に指紋

元帥陛下

保繰、各係主任
名の局を戦の採用試験を二十三日
「塞将、車輌、機関車」「塞天電話」競評機局では約五十

のもので何れも満洲國に深い希認 は踏る など年齢十九歳から三十五、六歳 りである、右につき穂局人事稀此など年齢十九歳から三十五、六歳 りである、右につき穂局人事稀此など年齢十九歳から三十五、六歳 りである、右につき穂局人事稀此のもので何れも満洲國に深い希認 は踏る

局速度旅客列車の

臨時委員會を組織

★幹事 片岡輸送映員、膨野工務

全部滿鐵の手で造る

鳩ご鳩舍の

界に誇る満鐡列車

曲目を

一点用機關率四十編、客車 高温用機關率四十編、客車 よび建設局用車編の新造 よが建設局用車編の新造

東役會議の特別決議を得て九月下 ・ 一般に注文を發してゐる るこさに決定既にその一部は

內藤博士 ける歸國

漢な取ってないので替玉事他が に一寸困らさせられるのは一々

出れはるびん鬼で歸國の途につい 大講師智淵一博士常同二十三日 滿文化委員會に日本間代表さ を さやしないかさいふ駄でやつさぎ ではしたのが指数をさるさいふ新手戦法、二十四日午後一時より試 助か行はれるが試験前一人々々指 即を探る像定である 滿洲美術家の

四作品を買上

順協会の献納にか、る順五十二羽 氏献納に至る迄の經過な詳細に 【新京二十三日發國通】日本傳書 て始められ献納者代表岸野兵蔵 式は先づ祭主の修蔵戦詞に依つ

けム公主嶺で

大連ヤマトホテルの大金庫を吸り大連ヤマトホテルの大金庫を吸り大連をは数雑(二)に去る十六日本客係を場数雑(二)に去る十六日本 潜入か 州人部落に 金庫破り犯人

四百五十餘名殺到

-名採用に

態度を糺弾 早大應援部 の聲明書 する

ス(前 なり) なり 態度を表明した

陳謝要求で 慶應側拒否

「東京二十三日餐園通」早寒大學 に事務所に居残のて総接等後業を に事務所に居残のて総接等後業を に要素を明いち採出した水原 を実験が引揚げ後も続い。 では、東大郎かち採出した水原。 を表 神。 が餘乗多数ある見込 では乗りまれて智麗中である まカド食堂前で一堂さ自戦車 熟掘ひこれに味を占めて更に山縣 大商相撲敗る

國中等學校相撲大會に滿洲代表さ大阪堺大濱に於ける大毎主催の全

大會申込締切市民體育ボー 島選手は第二回戦で構成した

粒選甘栗なおすいか

遼東半島附近の警戒北西の風(晴) 二十四日

予 天 報 就

十月二十日より三十一日迄

毛皮類大賣出 期間中正札の 割引大勉强

御待ち申します。
一は御便宜な御相談に應じます是非一度御來店の程を配に對しては御便宜な御相談に應じます是非一度御來店の程を意、オーバ裏、防寒帽子、手袋、皮服其他在庫豐富に取揃へ御新調銀狐、赤狐、十字狐、綠狐、カワウソ、虎、豹……等御婦人用肩掛と外

Ш 遼東百貨店毛皮部

事變從事の

二週間の休暇

旅順白玉山

秋季祭典

間に捜査の手が伸びてゐる と変形器に巧なころから滿人 を展大佐、乃萬城兵会代表、杉浦 高等法院長、野田工大學長、米川 市長、下田被察育長その他各部隊 市長、下田被察育長その他各部隊 がある。 には鍵座し元に違った

發動機船が

遭難與覆

院観測のため船は重数し船は 五名行方不明

たが船当沿海栗(wo)航長張栗(wo)航長張 たて高三の死亡が登見された。 船員高三つかれ二つる龍大 大汽の天津上

聯盟から早大排撃

慶應々援部の聲明書

また早

惠

愛戦に暗影

海航路を復活

廿五・廿六・廿七・二日間 於商工會議所会員

自轉車を盗む

原総解戦平安北道、世下住所本定に第1とた本年八月就職のため來連した。 が思ふ様な仕事にもありつけず金へ が思ふ様な仕事にもありつけず金へ が思ふ様な仕事にもありつけず金へ を答して でである。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででる。 でである。 ででなる。 ででる。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 ででな。 ででる。 ででる。 ででな。 ででる。 ででる。 ででな。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。 英語及數學個人教授 水ワイトホース

(五〇六〇) 原育の事 家庭教師を紹

お待たせ致しました

ダンサー

の餘技

今晩です

○ 高級 山 芳 子 等の 競演!

して出場の大連離野に第一画殿に がいて海草中駅、第二画殿に名古 がいて海草中駅、第二画殿に名古 では、第二画殿に名古 では、第二画殿に名古

常盤橋電三〇四四

役所治艦本社後援の大連市 ●果然大好評!デンメイの「大學の歌」キング連載「振分小平」●

連日滿員御禮

目

活

館

●「振分小平」主題歌ポリドールレコード第二四九號●

上級行するが二十四日申込織切りに 一級行するが二十四日申込織切りに 一級用希望チームは至急大連市役

花の銀座も 恐怖の渦

■を強勢地人の強部を験打して選走した、懲職により率天響では直に非常線を にが未だ指線に至らない眼は染内の様子を知つた者らしい

滿洲代表選手

神宮競技

はるびん丸で出發

関を強縮動を職部を関わるで、意味により率天響では直に非常線を乗り犯人の捜査を行つ那麽と持つた勢线を取出し恐怖する家族を別室に押込んでお人に案内させ金票百十圓、現大洋二十餘速避り五番地亞州総店方に自興車を繋付け家を繋うて入り十三圓の総を質ひ代金を支據はんさらた終密死の勢力で一線が認徳難を見た矢先、再び三人組ギャング圏が二十三日午前七時半頭寮天申援の渡密来の勢力で一線が認徳難を見た矢先、再び三人組ギャング圏が二十三日午前七時半頭寮天申援の渡密をの勢力で一線が認徳難を見た矢先、再び三人組ギ・カー・一日午前七時半頭寮天申援の渡密をの勢力で一線が認徳難を見た矢先、再び三人組ギ・カー・一日午前七時半頭寮天申援の渡路をできます。

心田職五選手は同教諭 夜の大警戒

を受けながら出致したが

上競技選手権大倉兼明治神宮権治神宮権

る陸上競技選手の井上動(二百万億に滿洲代表選手さして出場

四百繼走の

二十四日鞍山大孤

ふの小洋

OCTOBER

旧大月六日 大十月廿四日

浪華洋行一年一回の ぐお出掛け下さい らないお方様は今す 「大臓ザラへ』にまだ 大連名物 一ぺんも御來店下さ

あど一日限り

愈

電話(代表)五一

祝袋帶三名古屋帶 織

博多織陳列

元織

が 魔み に云って、 五郎兵衛

機度も日を挿んだが、五郎ではおぎんの言葉を打削す場

がる 安心せい、

のない事でごさ

「断様な人非人でも、挑ってるた。

拙者の兄さ

けかが、どういふつもりでも

のか

が遠慮をいたして居ります」

ひで、あれなる壁を切

思うての遠慮かし

ME

少しは気分がなほった

五郎兵衛が聞く。

「共方は先刻から一言」 かすかな返事だっ

のた云一く踏みさいまつた。

とぐらうこさへ思つたが、危な壁際の二人は、知らすくし切穴

離れて要失さ打つた。

れたさころで、お銀が坐ってゐる

「い、樂堂が平泉に跳った五郎兵衛の
をこは即ち、五郎兵衛の宗の座 もそこへ しゃがんで、聴き込ん酸ふの家の灯りが、壁の切穴を

、向ふの部屋のなりゆきをのて金太郎は、その儘しや 長衛が其廃棄におしてめた。 長衛が其廃棄におしての間か 「大衛が其廃棄におしての間か」 非人さい 「しはや問答無用、おねしは、 へごも足跡には 出來なしてくれさ云ったが、人

るい。この郷屋、父郷歌からゆづらの郷屋の成既、なぜしないのだ」れた選続がや。父に代って、膳香、 五郎泉解は、好付けになった。 ではないぞ」 ではないぞう 「顔太郎」を呼んだ。 「郷太郎」を呼んだ。 「郷太郎」を呼んだ。 「郷太郎」を呼んだ。 「郷太郎」を呼んだ。 「郷太郎」を呼んだ。 「郷太郎」を呼んだ。 「一様で」 「一様で」 「一様で」 「一様で」 「一様で」 「一様で」」 「一様で」 「一様で、」 「一様で」 「一様で、」 「一様で」 「一様で、」 「一様で、」 「一様で」 「一様で」 「一様で」 「一様で」 「一様で、」 「一様で」 「一様で、 「一様で」 「一様で、 「 不職ふり上げた樂館の街から 田 手練の微朦はどうしたの親ゆづりよりとかに及ばね。さめ五郎兵衛、大 は、糖香、願うてもない本望だっけてぬれた女と一緒に死れるの

かんで打つた鍵膜には、 林長二郎二役主演映書 後援・朝日舎新聞店 蒲田コメデー珍品二種

本日の豪華番 ・サウンド版

大連市伊勢町八六〇滿銀筋向磐城町入角

大島屋 鮫 島 商

電話せの九の番店

大島屋蓋音器部開設

好きなやうにするがよい。命をか「さあごうだ。打ち下せまいな。 げた鍵腺が

江

作

(237)

氏の經濟に称うしきまで たのは、最前から、二人のあさたの補を一様につかんで、引つばつ 更に最近レニングラードのソユー人して何れも日下椒園中であるが て、お離れた。 「呼騰評畫」「アドナー」等か倫氏の經營に係る日報融會はさきに 秋酬にして正に映識シ 僧らしいほご落付いた野 太郎が、ホッミ湍息をついて、壁際で始終をのぞいたおこのさ 勞農映畵輸入 引つばつ

の「ズラテウイエ・ゴルイ」(第金 物人した、同映画の原便者は世界 的に有名な常年天才音樂家で修画 家たるソスタコフウイツチ氏で監 腔

さか通ふまいさ、五郎兵衛は喘墜なれて飛んだ鑑禄にエレキは、ま

金料人殺怪に前を衆数大の萬七廿廿 三版本日●●作大の來近社バ六三 十版本日・戯遊色桃の人亡未日日 接部樂俱人亡未まよ

央館

特約店大連市機町中村景太郎 秋 空高 ピクニッ i 若 ク 1=

本場大島紬專門 に移轉致しました同時に で日に増し隆昌を來しました事は何とも御禮の申意様に倒座いません從來の所にては不便此上もなく で日に増し隆昌を來しました事は何とも御禮の申多年絕大なる御愛顧御引立を頂きました當店も御 島 屋 左御上蔭

記得げ様

廿五日ョリ

すべき事 特つ事(返品返金自由) お信條を弊店の鐵則とし以て商賣報思

信

女富モ紅羽鹽祝 新

揃

廿九日マデ 品格破

訪男古綾パバ御パ 物質系スレレ

だざぬます、御用命御願申上ます、特に今回は十月中旬冬物第二回上京仕入したる特別奉仕品で低値段で最善のサービスに一同異常の努力を拂つてゐます、吳服專門店として必ず皆樣の 御期待に添ふべく優良商品を最 電長兵 カス ス 震古 男仙 脈 小 服件帶物丈地召紋

金巾裏地

類物金

등로兲트兲吉

(十四日は 皿ト盆瓶プ 賣出準備に付休

金

賣·返

品·返

金

自

大連 奉天

他店より高い品を賣らぬ事實意、丁寧に、親切にすべき事

方用品各

白タビニを三十

→ 子別れ 会 | 青柳龍太郎収め阪東碧太郎の日活入町 | 一回作品、キング連載の川口松太郎原作のやくざ物の映画化で | 青柳龍太郎収め阪東碧太郎の日活入町

庫品大處

分

責任ある優良品のみの賣出し……

火 身

世世四三日日

を集めてゐる當夜のプログラムは

輕門光三郎主演

二日間

洋琴獨奏會

る家歌音樂會大連清麗的東京等 を集めてある監査のフログラムはドの洋琴家フリードマン氏を選へ 一会館にて開催、音樂堂授業の計計日本教士との住屋でショバンの権、主催、本社後との洋学療を合は経世界洋琴界の巨匠でショバンの権、主催、本社後との洋学療を合は経

廿五日のプログラム

7 サイッチ氏である がは同じく映画界の軍績ユトケ

子澄木鈴·德璃嵐 演主 郎太玉川市

後 黒暗 るせ臨君に界書映年往

洋 服

前丁子屋洋服店裁断師 法御先方地も弊店は喜ん 大連市愛宕町二番地 津服店

頭痛ニノ アセ各窓ルスイラ出

實

標として新しく發賣された時計機械は瑞西、正確と堅牢とを目

は御注意を御願申上げ

を購入ため、二十一日午後四時二十二十般、 があることを数大、無温さみに があることを数大、無温さみに があることを数大、無温さみに がある。

所々に探験場の新しい山脈が、舞った光つてるたC和氣記者)

東は選にボ中に車輌を送し、時間

野野する同様丘陵性の山腹は悉く 加は百尺内外の高さに過ぎぬが、 たい質馬山を握んで西より東北に たい質馬山を握んで西より東北に 流

0

7

ネサ

イ

ト礦と遼河

(1)

いて、むしろ快適である。 人もあり、滿洲の秋の野外散歩め

いづれにせよ、新聞記者ららい思いづれにせよ、難くいへば初続喰ひ、

0

幸促

雜夢金大旅 子屬州連順

新の健康が整費せさる結果、油房 が大くは、豆油にせよ、必ずしも が大くは、豆油にせよ、必ずしも が大くは、豆油にせよ、必ずしも が大くは、豆油にせよ、必ずしも

關東州入港船舶

九月中成績

前月對二百隻增加

依然保止な續け、現在操業中の油新大豆は續々と跳着するに揃らず

共益を目指し

府縣駐在員協會成立

ムラ倉商の成行か樂観して

画、田棉不買に使って混棉關係上 独約操艇延む訴へる事 その他給送力に於て大紡績に有 その他給送力に於て大紡績に有 と得ない關係にある事 と得ない關係にある事

く支那南洋その他の市 の歸趨は 東院出来の が出来の が出来の が出来の が出来の

世界的な環境不良から原料大豆は「素養さしては指角生産するも振夫」様である、かくの如く鬼物の配稿世界的な環境不良から原料大豆は「素養さしては指角生産するも振夫」様である、かくの如く鬼物の配稿でつき十銭が至十二銭方の損失。産業を職がせず、又換業中の工。然取引し不振を呈することになる。これが製品たる豆油、豆粕もが相に「素素を離がせず、又換業中の工。然取引し不振を呈することになるとで得られざるのみか、現在の豆。現在事頭にある豆粕は二十萬枚匹。
カリ上電点は無常し難く、輸出業等を得られざるのみか、現在の豆。現在事頭にある豆粕は二十萬枚匹。
カリ上電点は無常し難く、輸出業等を得られざるのみか、現在の豆。現在事頭にある豆粕は二十萬枚匹。
カリ上電点は無常し軽く、輸出業等を得いてき十銭が至十二銭方の損失。

月以降三月までの溶肺域燃料でき協議の気であるが、右環鉱や 一、食計野経験できるが、右環鉱や ・、大新羅食社でその論様は、 ・、大新羅食社でたける品不足 ・、大新羅食社でたける品不足 ・、大新羅食社でたける品不足 ・、大新羅食社でたける品不足

一月以降三月までの春期線機等に一月以降三月までの春期線機等に十五日大阪に午餐館を開催

一、現實に九月の輸出が減退した機は

採算不引合で

操業油房僅々數軒

粕相場の崩落が主因

一、現實に九月の輸出が減退した

会でも去る二十一日山脈組合長名 脱煙、またまた満洲整線能調像組 原煙、またまた満洲整線能調像組

方を關係要路に脱憾した

市場電報

滿洲市場紹介

展覽會日取決定

福井外全國九都市で

兩議長歸連で

愈收拾に着手

市長、市場問題で

日 印會商 印度側の要望に對し 日本は慎重に考慮研究 期間問

果を急がんさすることはみすくというである。
を離れることはなって日歌の部のおいまである。 操短率問題で

据置、緩和兩論對峙

紡績聯合會近く協議會開催

舗に對しての新規輸出でこれを

書籍組合

「東京特信」東京が、市、酸工会 をより体質された満洲市場総介医 会より体質された満洲市場総介医 会にいふ記旨のもさに左記の 知く内地に於て医愛會を際鑑し 知く内地に於て医愛會を際鑑する。 こさに決定した 福井(十月三十日)▲金澤(十一月二日)▲金濱山(同三日)▲ 新潟(同四日)▲東京(七、八 新潟(同四日)▲東京(七、八 九日)▲橫濱(同十二日)▲解 八、七日)▲名古屋(同十小 二、七日)▲大阪(同十九、二 若 ●開催地

混合飼料組合と

廿三日

前場

特產一

齊奔騰 品痛懸念

降雪と

るない模様である

朝鮮運送會社

五分配當据置

「京城發」朝鮮運送資社の今期株

休日明け二十三日 順み、出廻縁念

◆…その湍洲國が、川流の經濟でロックから搭來するため、明後年から根鐵稅師を設定する機様だらの東電がある、新税源さして國民の反點を買ひさうなものでないこさはたしか、特に苛斂款表いこさはたしか、特に苛斂款表である。

況(共三世)

米支為替同事、米日七仙安、神戸高、先物八分一高、米英クロス一仙安高、光英クロス一仙安高、米英クロス一仙安

鈔票低落 八氣軟化し 京油 九八〇百箱 京油 九八〇百箱 三 △ 較前 ○ 一 △ 一 △ 日 百 千 四 九 印對 箱 枚 車 車 減比

有效性的

主総会は十一月十五日際艦の建定であるが、環境不良の指輪にも揃ってなるは二萬二千個の報館をを確理が高されては日十七萬國の親館があるため前期間様年五分の竪震を行った

大阪期米 前場寄前場引 順 三宝 —

展 新的 大引 寄付 大引

廖 洋服類奮裝 ŔŔ

綿糸保合

福 額渡計

六十七圓六十錢 二、一、九一〇枚十二、二、八六〇枚十二、二二〇枚十二、二二〇枚十二、六六〇枚

六十六圓四十錢

鐵株(保合)

大豆暴騰

不申、高梁は大豆高に強調を見和も相伴つて昂騰を辿り豆方主力一齊に買戻して暴騰を迎り豆方主力一齊に買戻して暴騰を

哈爾濱(上月限 天色) 哈爾濱(上月限 天色) 哈爾濱(上月限 天色) 「月限(170,240 「月限(170,240

10年代

野金票(現物 108~80) 新京國幣(現物 108~50) 新京國幣(現物 108~50)

無 (本) 本 (本

生海標金 上海標金 八二五元八〇 高値 八二九元五〇 八二六元五〇 上値 八二六元五〇 八二六元五〇 十二五枚 三、大二六元五〇 八二六元五〇 八二六元五〇 八二六元五〇 八二六元五〇 八二六元五〇 八二六元五〇

△債株式電物問屋大連株式取引人 振替口座大連五九〇四番 話 (長五四七二番

大石橋よ り營口

脚東宇宙で大力中における脚東州 「自十二壁、自九萬四千百七十九朝 「自十二壁、百九萬四千百七十九朝 「一中にとて前月に比較すれば冷艦 一中にとて前月に比較すれば冷艦 一中にとて前月に比較すれば冷艦 一中にとて前月に比較すれば冷艦 一中に終て五十七髪八萬一千六百六十 一野、幌艦一萬四千九七十九朝 中世の繋記は冷艦四千八百八十 一里である。今 九月中の入港艦前を各港別に示せ e∏•

總裁渡日の用件

關係の日本に難し増食間断無談の為であると解へられてゐる出帳のほんこん地で渡日の豫定であるが、主なる用作は出資「新京電話」 滋洲中央銀行總裁禁 摩氏は來る 二十五日 大連 満洲中銀増資か 專らそのためご噂さる

大同四年から實施豫定

「大徳大郎とおした、大徳大田四年度より野齢の歌氏を歴史の表演により多少の密版により多少の密版により多少の密版にない。
「大徳大郎により、一個日本に一般は一般で、大徳大郎においても、大徳大郎により多かの密域には、一般の一世の歌音に表し、大徳大郎においても、大徳大郎においても、大徳大郎においても、大徳大郎においても、大徳大郎においても、大徳大郎においても、大徳大郎においても、大徳大郎においても、大徳大郎においても、大徳大郎においても、大徳大郎においても、大徳大郎になった。ない、大徳大郎により多かの密域には、大徳大郎の念味から根徳教を新説するに認定、大徳大郎には広の如くである。

「大徳大郎により、本郎は、大徳大郎の念味がら根徳教が新説するに認定、大徳大郎によりの念味がら根徳教を新説するに認定、大徳大郎には広の如くである。
「大徳大郎により、本郎は、大徳大郎の念味がら根徳教を新説するに認定、大徳大郎では流光の念味がら根徳教を新説するに認定、大徳大郎では流光の念味がら根徳教を新説するに認定、大徳大郎では流光の念味がら根徳教を新説するに認定、大徳大郎では流光の念味が近において新秋齢の、一大徳大郎では、大徳大郎では流光の変味がら根徳教を新説するに認定、大徳大郎では流光の変味がら根徳教を新説するに認定、大徳大郎では流光の変味がら根徳教を新説するに認定、大徳大郎では流光の変味が、北京が大徳大郎では流光の変味がある。
「大徳大郎では、大徳大郎がは、大徳大郎では、大徳大郎がは、大徳大郎では、大徳大郎では、大徳大郎では、大徳大郎では、大徳大郎では、

名は喧しいが戦物に満洲資源館で見た程度の人が大部分だらう。それを致ら一行十三名さ大花橋電成十名が心長閑に散歩線分で観察に行けるのは真に王讃樂土さ感謝してよからう。新帯技師も「わざわざ館脚山送マグネサイトを見に行かれるのは諸君が始めてメイよ」

前七時四十五分線 ・同夜招宴▲二 ・一日で招宴▲二

分大連著 分大連著 分大連者

產會社 進出

を であったが、火山岩噴出で さころを 脚けば マグネサイト 職は 初め 水成岩の なが 大山岩噴出 であったが、火山岩噴出 で は 新常技師が指示しながら説明する エ

奉天水

加く巡回して食融騰並の搭奏を設 満州電能電話電視の井上線を設し 満州電能電話電視の井上線を設し 電信電話會社

九ヶ月

安東輸出豆粕 粕熨融は次の如し 八三五、八九二

和五四八、七九二和五四八、七九二 九九、〇〇〇 九九、〇〇〇 七一七、三六九 七一七、三六九 七一七、三六九 二、〇三一、五五三 二、〇三一、五五三 二、〇三一、五五三

大阪に本社を有する資本金百萬個 の日本水産食社では今度率天進出 を経りで同地に大冷蔵地へに、 で選手で同地に大冷蔵地へと、 の世級地間受け方を土地舎社さ であるさ

と買いこれが弱さ、関は北方歌で下渡りのミアメリカ系投機筋に高いなるも各銀行の手揃い質用資量なるも各銀行の手揃い質用資量なるも各銀行の手揃い質用を対していません。

廿三日は公開

喰合高(州)山)

旅順支店 電話 四五番

和京支店 電話長二三四九番

眞新しい肩章

閣議に臨む陸相

九時三十分團骸の間に出弾からせられ寮飯箱根伸立の上二十日陸戦大権挑戦の御沙汰からせられ天皇陛下には午至御東北や前橋并石楼中将、陸軍大臣荒木真夫中将に跡

元の賞金を贈るできた。 一元の賞金を贈るできた。 一元の賞金を思いる。 一元の賞金を贈るできた。 一元の賞金を贈るできた。 一元の賞金を思いる。 一元の賞金を思いる。 一元の賞金を思いる。 一元の賞金を思いる。 一元の賞金を思いる。 一元の賞金を思いる。 一元の賞金を思いる。 一元の賞金を思いる。 一元の言と、 一元の言と

神師ならの秘念さなったので山海 青低部隊も二十二日から行動を開 がした。

内蒙の政情調査

黄内政部長を派遣

保安隊、反撃さる

包圍の

皇軍逐に省境に出動

アー氏を説問と指令一方を提議する等である。 使って澤田 氏の私的食具で裏門委的塞成するやうにさ 有利さ考へ近く澤田代

職まで強硬な方針な

那を舞臺に

空勢力擴張戰

英米互に援助の廉賣

共匪討伐

大本營組織改造

杉村公使漢口着

五次

個の問題である

は意外に擴大するか

スペルリン二十一日登画通』ドイツ前根ヒツトラー氏は二十一日ババリアのナチス 突線隙の集合に臨っているものなる旨を強調を削したの如く変談した。

がドイツを一つの國家さらて認 がドイツを一つの國家さらて認 ある、ドイツは如何なる條約と 難もそれが應行し得られるもの であり且つ精神的に其へ得られ も之に調印するものである限り何時たりさ も之に調印する場合にのか達せられるので ある、ドイツは如何なる條約と がようないである限り何時たりさ も之に調印するものである。

死を以て忠誠を警ふや台窓は再度の如き場形を送られたいて突撃隊の知き場形を送られたいで突撃隊が代表した動が突撃隊が代表し

が出来ない

布と雑貨

所行的に協議

三 日 一 日 一 日 一 日

近〈專門委員會開

就呼を揚げてこれに應じた

多数はいり一大い

退共に兩難

本側と交渉中であり、また率山 線と關内通車問題に関しては未 だ折衝を始めてゐない

『ハルビン二十二日餐園通』まグラ駐在ツ駅銀事エゴロフ氏は全画ででデリーにはステルマツクス氏が低齢にはステルマツクス氏が低齢であれた。エゴロフ氏は光般来県三世遊でデリーケートな折線全画の関連を表起した人物だけに満無間にあるに至ったものさ見られ

心鐵讓渡交涉

の押賣、排撃

【東京特電二十三日發】=ニュー

蘇代表渡米期

ナチス突撃隊の集會に臨み

ヒットラー獨首相强調

促進な闘る における自治要求請額 における自治要求請額 が進歩を認同地方

四国に同氏は二十二十南京を出鉄して松遠野を観察の智、財間が一ケ月除の像となって先づ教哈爾に起き軸じて総遠とである。

及び現在における祭殺 とい現在における祭殺

怪文書事件の餘響大

日

大本警に入御遊ばさ 六十萬の縣民七萬の市

機長外院観を許された朝野の大将、植田参謀次長、林樹事

別大蔵智さ蔵智後の地方御巡別大蔵智さ蔵智後の地方御巡別大蔵智さ蔵智後の地方御巡別

な、高標、開院、伏見、紫本な、高標、開院、伏見、紫本

民は何れも此の織く行幸に喜

あらせられず統監部事僚将校

奉山、北寧線連絡

ポグラ

未だ折衝を開始せず

南京にて

殷同氏語る

塔郊、奉迎者十般萬さいふ盛

現場に鑑みソウエート経際如何と もなし能りから質質的は兎も飲外 もなし能りから質質的は兎も飲外 中で行はれるものさ見らる

ローク楽電=職職するさころによればロシア外様リトヴイノフ氏は十一月七日までに渡来する像定でアメリカさの間に正式使高受挽を

大本營に入御遊ばさる

安徽の大元帥陛下には河梁

保、南、加藤、渡邊各陸海軍、小山、大角の各國務大臣、安

等に無講伽付けられて後、大学に無講伽付けられて後、大月市長の揮撃する上衆交を大月市長の揮撃する上衆交を大月市長の揮撃する上衆交を

陸相を始め農相、拓相で及びイデオロギーの影喩あり、

政友會

は議會制度の補

名目的宗主權保持に

支那政府當局大汗

する新疆

無き盛戦を示した、なは福井無き盛戦を示した、なは福井

區々に分れ情熱に對する認識の相直面する、この場合閣内の意見尚

所 行 發 香〇六連大座口替掘

地番,卅町園公東市連大 社報日洲滿戲

時

لح

國

體

統一も挟背し支配して、統治する

國家の中心本原たる組織要素での本體中最も大切なる組織要素で

國家は人類の統治原體である。

さでりる。世に言ふ所の國體さは、國家の中心本願たる組織要素さいふこ

のものと態化す

統治化さは、

世

の道

毙

たり

人の生命である

はない。從つて、減盤のなき國家の中心本原たる組織要素は統治者である、統治者的なき國家の中心本原たる組

生命に統治關係上の効果を生ぜし

たるものが、権利である。統治

ち國際である。統

ある。國家は統治者と國民

非

「人情、風俗、言語、衣服、食物

法學博士

関数については極くの説があり 表だもきは関数なるものはないさ 言する語はないやうである。然 常

あったのではない。或一隅にあついても、昔時から、國際なる語が 治を受けて、生活を共繁する综合 一個家は人類の統治関係である。

宛ら亂軍の各派主張

下 は る

現內閣

政治さいふ

非常に緊張するであらう、だも黙」に導き来った事質はからず労々北 れてゐる態と如何で當分の間目滿り關係は ても問題の戯化が却て交徴を打解 關聯して生態とてのぞんでゐるのでり眺の ソ交渉においては從來の例に徴し | 鍼突紫のや寒にあり、帝國政府も極めて强硬 開発して非常な興味なもつて見ら 鐵交渉の削途は前

心した于芷山上將一行

等日本國民の特殊展態」であるさいひ、東他種々の の意義に優れて居られってれば、 の意義に優れて居られってれば、 である。回饋思想があるけれざも、選れて居られってれば、 の意義に優れて居られってれば、 の意義に優れて居られってれば、 の意義に優れて居られってれば、 の意義に優れて居られってれば、 の意義に優れて居ないから で、屋棚組織したる整数がある、之 ともいふ。又他成整数 でもいふ。又他成整数 でもいふ。又他成整数

は、統治権を有する人を総治権の当機的があるけれども、機利のの影があるけれども、機利ののである。統治権は権利である。統治権は権利である。統治権は権利である。統治権は権利である。統治権は権利である。統治権は権利である。

な有する人でなければならぬ。 師なりたる生命を有する人でなければならぬをが、 大、 関家を統治する人の生命が、 総治性の比較は、総治性さなるのである

を有する人でなければならね。師

はて、共然する生活に続い生活か同民生に続いま活か同民生に、自成制度と 統一排育及び支配の る。國體さは、國家の組織要素である。国體さは、國家の組織要素であ

は、統治権な有する人である。統治権の診断である。國家を統治する人は、統治 は、統治権の診断である。統治権の診断さ

一概は概利の一であるから、人の生物を統治化したる権利である。人の生命を統治化したるものが、概 の生命を統治化したるものが、概 の生命を統治化したるものが、概

である。國家の組織要素なる國家の組織要素なる國家の工作と、國家と対なる組織要素のことをいふのではなく、國家と対なる組織要素のことをいふのとは、といいのではなく、

一反映さ見らるべきものである米の支那に於ける航空鉄力搬張の水の支那に於ける航空鉄力搬張の こ同行北平に赴いた栗原總領事は 【天津二十三日養國通】有吉公使 北平空氣好轉 栗原總領事談

任關東廳屬

魔贞魔翁令 (廿三日) 祭日

政府に進言

言論自由を確保 民政黨、

「東京二十三日養國通」民政業でには何を措いても認識の自由を職能を破験すること、なり迎く之あるこの方針で政府に逃記すること、なり迎く之あるこの方針で政府に逃記すること、なり迎く之あるこの方針で政府に逃記すること、なりで成立の機を野蛮を職立てごれるは先づ社会人心不安の一様であるもので成立を職能を設定すること、なりにするは先づ社会人心不安の一様であるもので成立を職定を職立すべきで、といれている。 耐して今日の不安を除去する が管理に発むること、なつた

新京爆擊計畫說

支那紙の挑發的虚報

クワニ十二日 ッ聯當局躍起となつて否認

が経験にある。 の変明なるものか探談に関しても実験に関するソウエート機所に関するとのが接続に関しても実施しなが、 では強く之を否認し気めにする状態にに関するソウエート機所に関してリウエート機所を表がない。 では強く之を否認し気めにする状態になる。 でデリーエキスプレス紙はいきないなどは、 でデリーエキスプレス・ ではなく之を否認し気めにする状態になる。 でデリーエキスプレス・ ではなく之を否認して、 でデリーエキスプレス・ ではなるものか探談に関しても状態を で変数になる。 で変数を、 で の如く改造一新す

の三點にあり今天の内蒙長官の自治要求が他の帰動によるものならば中央はこれを接助するのならば中央はこれを接助する

職も必然に擴張の必要に迫られた明込線の分岐縣である済銀線立山明込線の分岐縣である済銀線立山 立山驛の擴張 山藤構内貨物引込線を四本境設

弓張嶺運礦鐵道

場工織屋方三

守遠鏡の礁森輸送のため畔和整瀬 所が満郷に依頼して建設中の弓張 際、寒陽間三十キロの銀道は明年 二月隙通するがこれを清潔の季託 二月隙通するがこれを清潔の季託 は野瀬所ごの間に最後的指令せが

がきて申

說明書 無代進呈

るす管經の界店商

この

大商店で實際を開発するのです。ひとり位

年業以上」の學力があることを證明する。どこへ行つても「あなたの學力が計された。との學力があることを證明する。どこへ行つても「あなたの學力は?」学校、高等小學校卒業程度の青年に此の合格を保護しやりと云ふのだ。だから教育を表現のといからの教育を表現を表現した。 英代の出世試験におが、本誌義は小学校の出世試験におり、本誌義は小学校の出世試験におり、本誌義は小学校の出世試験におり、本誌義は小学校の出世試験におり、本誌義は小学校の出世試験におり、本誌義は小学校の出世試験におり、本誌義は小学校の出世試験におり、「一個大学校の出世試験に対している。英寫に由か「一個大学校の中学校を卒業したからと云つ」。

働きながら勉學し實力縱横の士となれを背景とした日本一の講師の顔ぶれ!を拓く理想的の講義錄が出た。「商店界」望せし、成功の實力を養成し、出世の道望かり、成功の實力を養成し、出世の道來れ!商業青少年諸君!諸君が多年渴 學力檢定試驗

直通列車試乘記。

警備完全に絕對安全鐵道

特派員

を持つてゐた年處に於ても**聞**い。殊にそれが日本さ安か

外はない。所謂温古知新の最上地自體の史跡を綜れて策定する何の基調に置くべきかは、この

つたが、この進路の第一歩を如にその歩武な進むべき時代さなた

るやにつきてもつつり

改造問題を審議

待遇問題は上程せず

滿鐵社員會評議員會

(版二第)(二)

の設立

日滿文化協會の設立について

日滿文化協會

社

說

を次の知く改む、評議員會に議 長及び副議長は評議員之を選出 す、但し職長及び副議長は幹事 長之た兼ねることを得す 長之た兼ねることを得す

鎌倉社へ要望の件

歌する事なき島め多數の乗客が や日注受燃放低して乗務戦を管 や日注受燃放低して乗務戦を管

◆乗換物の吹着が問題になって居

座席の整理

●電車人掌が興客の整理な空間の ・電車人掌が興客の整理な空間の を車人掌が興客の整理な空間の を動を飛させり事は消電の衝突 を動き飛させり事は消電の衝突 を動きなどの事は消電の衝突 を動きなどの事は消電の衝突 を動きなどの事がである。

覧の使いものだ。 ででく職業れに戦命を下 ですべく職業れに戦命を下

機高に注

市

况(由三日)

平内の淸潔を

内地變らず

當市保

合

滿鐵佛財團合作 事業の對象を何處に求むる 山崎滿鐵理事奔走

制定の件(常任

るものが發見され得るか何うかに多少の疑問を有し貨際館見地から推してあまり重視して居らの模様の動物を診断さしての突渉観末及び契約案院を報告してデンスの財態代表が契約案がある時間とないこと期間したの観念を診断さしての突渉観末及び契約案院を報告してデンスの財態代表が契約案が持つて帰属する場合、累して暗惑師としての突渉観末及び契約案院を報告して近く正式に認可申請する場合の誤解を求むるとこで演響師としての突渉観末及び契約案院を報告して近く正式に認可申請する場合の誤解を求むるとこて演響師としての突渉観末及び契約案院を報告して近く正式に認可申請する場合の誤解を求むるとこて演響師としての突渉観末及び契約案院を報告というとは、正式に認可申請する場合の誤解を求むるとこで演響師として、政府側となるという。 獨立會計收支は 頗る複雑ごなる 流鐵の營業

收支豫算

なの 現場に対いて一定の金額を計上してそれ以上は必要工事あるも数年でもかった数多の財扱上の難問が額はかった数多の財扱上の難問が額はかった数多の財扱上の難問が額といった数多の財扱上の難問が額といった数多の財扱上の難問が額といった数多の財扱上の難問が額といった数多の財扱上の難問が額というない模様であるも、

で、電談工事が吹繋なるや補充なさになるが、いづれも自己の資標されているが、いづれも自己の資標されている。

貨車運用規定職

進を食祉へ要望の脚員なる資格を職

「素天電話」 「素天電話」 「素天電話」

連したが、同氏は外突電試験にパ 準 不して要國に三年、本省終級原を 門 不して要國に三年、本省終級原を 門 の外突電である氏は艦甲で と 入港のほんこん丸にて夫人同代をおいて四ケ月間体業の上二十三日 着任の途來連

二十五日新京 を出發

単 「新京電話」満洲中央銀行機裁奏・ 事氏は獣尾煙事、闘監事、清水改 事氏は獣尾煙事、闘監事、清水改 が強能がの渡山は同行機が以来の 日本財界の援助に関する管壁並び により出下間壁の無駄さなつてる により出下間壁の無駄さなつてる

答禮のため赴

太田營口領事

北海道帝國大學教授 これも、拙速の罪 弱 古藤博士の視察談

新京に随ふ響(寫真は領

長)同上海武夫氏(龍江稅務監督署副 次氏(新潟鐵工所重役)同

上海標金安 鈔票强保合

0

銘酒桐正宗(內地酒)

久サ聖 方 徳 街 町温丁 五泉日 電電電 元 市 で 一 市 へ四四〇三二 下 十 ○五三二 下



大豆反

豆反

石炭會一社は増配時代

(學五年館を不開催か三月で卒業心時入學) (學五年館を不開催か三月で卒業心時入學) つける 物

0月10 Joy of the Taste アツプルジュースパン 本各地名産· 珍 ガ

原國幣與金票

報 ▲米國世界一空車の部盤を樹てる 報 中界一は米國の持續▲おれやこれ 第 世界一は米國の持續▲おれやこれ 第 世界一は米國の持續▲おれやこれ

るが興悪などあつ

博島埃客庫長尺立起三の諸氏に 厳、新京群長高摩高太郎、鐵路中佐、嗣東軍交通監督部中村光中佐、嗣東軍交通監督部中村光中佐、嗣東軍交通監督部中村光中佐、新京線區司令官森本

学研察の交換決定が運動したこ 輸入で特米大連番の繁奏を輸入で ない 無機を通信を表した。

「大月一日より密胞の心道が再駆された機械を

「大月一日より密胞の心道が再駆された機械を

「大月一日より密胞の心道が再駆するので、

「大川」ので、

「大川」ので、

時國するさ
・
氏は敷り奉天に滞在後朝鮮經由で

支露の形勢を作 綿糸不

! ピンコ名の彦時田岡・子かた江入 よ君よれか泣に命運の也信さ子海南

加日午後五時 山西丸 館樂映■切封日五廿日

一一十三三五九二六 圖圖 圖 十圓 廿四 十六十十二六 五十 十 一十 錢錢錢錢錢錢錢錢錢錢

まアム募集の合同川脂

綿業好調は今が絶頂

身も大きな恥を感じてぬます。 で日本婦人の一人として私自 間で日本婦人の一人として私自 の一人として私自

るこさ――夫の性分かるかこむさ

ですることの唯愛するだけでは充

くては郵底うまく行くものではありますまい。現在の日本では非婦でを の仕事さいふものは随分短継で家 でも随分大仕事ですのに表の仕事 にまで理解を持つさいふことはま

子たちが石炭出して題や門前のお子たちが石炭出して題や門前のお

長女と交代で炊事

前夜に翌日のプロをつくる

大 連 婦 人 會

奥田千代子夫人

な!!その前夜から数日のプログラ 見つかりません」で千代子夫人は

努力してかります。

て家族の親みた増すやうに

ムを立ていいらつしやるのです。

観よく仕事を片附けませんさなか

おし私が勝美夫人だつたさした。 ち假令博士が夫らしい態度などのはまるで違つた人間と人間との もなかつたさいつても、もつさ、 総に生きる道を選んだらうさ思、統合なのですからお互がいたはり 他に生きる道を選んだらうさ思、統合なのですからお互がいたはり のです

ります、私と良女が際日交代で炊いた。

るくのびくくさ学職に育ちますと うさはしないでせうし子供等も明 うさはしないでせうし子供等も明

奥さま教育讀

本

Smann(F)mann

か~~ダンスやシネマに遊び廻るたつて人手が多いさいつたってな

の家では五人の子供さ私共夫婦さいまはないだらうさ思ひます、私

ち婦人会の用事や貨物に出かけたりとます、それでも三時頃には子供等がかへりますのでなるべくでの前にかへつてるて子供等にさびしい思いなさせのやうにさ考へてもます、土曜、日曜はみんなの一方もなるべく失禮さして頂いて家となるべく失禮さして頂いて家と

いろくなか歌の国さなりますから、今のうちに早く悪野野の歌舞師歌 送着くはデアテルミー、赤外線歌 でよって早くその蜿蜒を治す

大きな收獲さいふべきでせう。

界にさつては昨年九月來蔵した提琴家デムバリスト氏以來の

〜明二十五日大連處和館館で開催されます。大連樂會主催、本職後驟の洋琴家フリードマン氏の蔵奏館

滿鐵音樂會主催、

本社後援の洋等家フリ

樂界の大きな收獲

ほさんご苦痛を感じない程度に 炎症 なごがあつて、平生

ヤ領であつた波蘭のクラコウに (明治十五年) 當時オーストリ

時からピアノの稽古を始めた。で生れた。父は音樂家で五歳の近いボドコルッエミ云ふ小都會

ードマンは本質的に思索的の

のひざい寒気にも合はないのに誰にもあることですが、それほご

性の頻気から来てゐるのです、こ

痛み な感じたりするのは

衣類をあたいかに外部からの冷え

た防ぐほか戦場を否んだり入谷し

フリ

1.

な病気ではありません、ひごく寒

がないたり寒いさこえ

長時間さらされらた時に手足がつい日に外を歩いたり寒いさころに

地性になってあるものでも急に無 になって人並以上に悪さを感じ苦痛 た難えるのです、この不愉悦な 「冷込み」をなほすにはなるべく

乳のシミ、乳のショはベン

家庭重實帖

2941

原因

の大半は

岩男其二郎さんのおはなし

に包んでしばらくおくさ皮がのびでしておろす時、かたいので閉口する

皮手袋は皮の手袋を始め

かにぬいて日かけで乾す

形に合せ、静袋

び継ぎな忠素によって機能されて とれてある表現の正しい手段で周 とアニストで見そヒアニストに許

'n

八科方面

障害

慢性で平生苦痛を感じない

編物の秘訣 や彩織物のとケッは部分線を始めにもて見てその線目の大きさを知る事です。一叶がいく総か、又は縦にいくとかた知って、洋戯さ同じやずに登かた知って、洋戯さ同じやずに登かた知って、対域を描めてさんな壁で

る婦人方を多く見受けます。ごういふ處置が必要でせうにいふ「冷込み」で難様す。ごんな病氣でせうか? 又

郎氏のおはならを何ひませか? 岩男醫院長岩男其二

冷込み、はどんな病氣か!?

ません。

てるます



百貨店ニユース

の能 土曜日なんて現金なん

動に調べ、此處に総訳なさつた で一濃間のその日その日を能率。 所によって次のやうな事をいつ ☆・水曜日 昨日ほご能等は に心身の油のゝつた日です。 に心身の油のゝつた日です。 ☆…水曜日 昨日ほご能率は 一番仕事 でせう。

せんから能率上よい結果はありるためいて仕事に油がのりま 徴れ一遇の始めなれば氣も影り 事の能率は著るしく下落 0 記述は 著る。 木曜• るしく下落、一週 大いに疲れて仕 少し疲れて来ま

金曜日が

番疲れます

金治義をなさいませる 馳走を木曜日ご取りかへつこな即ち土曜日の晩の賑やかな御

をいっ土曜日の暁には恐らく御 ・さい。土曜日の暁には恐らく御 ・さた顔かしてゐる者は一人もな ・さた顔かしてゐる者は一人もな

て疲れません。あきれたもの明日がお休みだこ思ふのでい明日がお休みだこ思ふのでい 野町ならば同じやうにそこで現。 百パーセントで御主人を仕事にきころできて奥様! あなたが その前後の御馳走はきつき効果。です。 出す事でせう。

三回縁返します。これを二、ちアイロンをかける、これを二、ちアイロンをかける、これを二、

對局者のことば

し、白二さ五、また一、三 ◆黒五は對局者のことばにもある。 二 ○二四ョの 二 ○二六ヵの 三 野寺昭和三年十二月齢にる中川八ハの 八 ○三八ヵの 八 野寺昭和三年十二月齢にる中川八ハの 三 段の死さ共に後嗣なき師家に入って中川姓こなつた、今春四段に進時間各八時間となるらんだのは白六を 進した新銭である。 これに對する 中村三段は一時年はどめて大手合 た 参加し昨春二段、今春三段さ累 の ことばにもある した 新銭である した 新銭である した 新銭である のシマリさ白四、六のシマリさ のシマリさ白四、六のシマリさ白四、六のシマリさ 日 八、十、十二等いづれも非難 日 八、十、十二等いづれも非難 ですいてるますが十四は絶對ですってるますが十四は絶對ですこの手で(ヨ三)なぎに守つても黒(ル四)の歴 担た被つては れまりません

-[1]

Ŧi.

か生じたである。前に となかったか、自 とながったか、自 とながったか、自 とながである。前に でも立てである。前に でもなでは絶對で でもないである。前に でもないである。前に でもないである。

院教大手合戰譜第三回 九 先番三段 中村勇士 邓斯 ◆ 黒が四譜も自なれた 十なはの亦十いは

华有三

南雄

す、全篇に亘つて完膚は一条一般形象を加へ、これにて結實し、今弦に初めて完全なる「女の一生」を得断せられた時失望と待望の溜息は嵐の如くに我等で再を打つた。爾來約半歳著者の苦吟は漸くにして結實し、今弦に初めて完全なる「女の一生」を得断日紙上一世、敬慕を蒐めた本小説が不幸中(

(十一月三日發賣) 宮五十枚消無 定世間 社

大時十分 ラデオ體操第二六時十分 ラデオ體操第一六時十分 ラデオ體操第一六時十分 ラデオ體操第二六時 ラデオ 連 1044 **一地相場、公設市場** 相場(錢鈔、特

◇自由主

の煩悶

が私の娘だったら

漁郎◇勞働運

水由來記

土居八段 大五歩は早いの 大五歩は早いの た線防するため である、飯塚野

☆交藝時評録の個別正宗白鳥☆五相會議は成功が?顧認の次郎ない説募集賞金一篇一千圓☆兄と『弟』奥美人草☆編輯は文明なり。曾経典文明には、大郎ない説募集賞金一篇一千圓☆兄』と『弟』奥美人草☆ 品相會議と政策を展言と「編訳表明なり、曾経典文明なり、曾経典表明なり、曾経典表明なり、曾経典表明なり、曾経典表明なり、曾経典表明なり、曾経典表明なり、曾経典表明なり、自然の表明を表明を表明ない。

花櫻會支部總會

青を

30

清

馬場恒吾

二十八口まで四口間大連市

幾久屋デバートにおいて作品展覧

非常時アメリカき指ふ人々

長谷川進一

る者・波多野乾

藤原銀次郎

界

名士列傳·阿部眞之助

佐高橋勝男氏は来る二十五日より

一應心得て置くべきであらう。 される事が整勝総に最も正しいか合如何なる日時の下に如何に使用 れ等の事に對しては彼の抱懷してここ云ふ事を考へてゐる、從つてこ は凡ゆる表現の手段が如何なる場 残論フリードマンの演奏を聴か 平手 先六段 持雄 棋戰(共四) **《仙北孫三郎 《飯塚勘一郎**

◆午後七時五十分 | 浪花節「整妓さカ士」京山茶賃 局の全製に関する切實体にざる感想を述ぶ。大衆の關心事。いき財务唯一の参將應点氏目に時大い関の轉向一世を義動し、財閥の動向如何は全 支那を征服す

價定 錢十八 H F -

傳勇武たけ負局組織 必 早 勝 慶 配 戦 シスト獨裁とデ

製鉄合同の批判 逍遙密報を K興味はたゞ點差のみ… 話る 將來、內田繁隆 干葉雄次郎 市島春城 和木清三 猪谷善

◇アジ ア戦線に於ける日英印の對立

鹤見祐輔

◇滿豪移民は成功

るか

横尾惣三郎

の

津田青楓 平林たい子 色

部

夜

話岩

祭

双無限の

一文作がない。 山治

或る部落の話

水面史…

へんさしてあるのだ

離は四三六杆八で安東、

大連撫順間が安くなって

東商議は安東庶民金融組合な設金組設置要請(安東)

苦節十年の都市計畫

備へられてゐるのだ。東西市街の大部分は

0

物に難しては将来

いった早くいふ

大鞍山經營案の骨子

香研究して可及

經營の完職を期して

過性職者を行び二十

一、一〇〇一新常りン二、七七五 安東 奉天間 大、九六〇一新常りン二、七七五 大、九六〇一新常りン三、六〇八 九、九六〇一新常りン三、六〇八

【奉天】郷路線局では其の活動活動でより本作用する事さなり二十二日 中前九時より教育研究所で其の地加を をするので先づ事務職手さして六 中名を採用する事さなり二十二日

鐵路總局事務

で 正原山に遺遁する 三原山に遺遁する

醫大の寮祭

觀衆押し

かけて賑

奉天間(三九九、五粁)

が野総では、海の強者令で野総では、海の強者やで野総では、海の強者の所能を対し、海の強者やで野に、一般の強者を受けた。

域げるさ次の如くなってゐるに大連本線で安奉線の運賃比

警官減員防止

の製に掃散しついわ

言言

副社

請願運動開始

安奉線の不安未解消

鷄冠山市民が中心に

吉敦

古本 高信買入御報参上 市内但馬町二〇 文 光 電話七七一四 籐 膜 常 大連市西通三五番地大連案内社

| 本書 諸病家ハリ灸専門祭院 | 漁速町二〇一電車停留所西

生・異議あ の運賃に

大連港中心主義は最早無意義

大阪職と現在ですら繁終其の他語の 動物に人員の不足を慰じて居ま の動物に人員の不足を慰じて居ま で際借此の上多數の滅疽を見ては智 が、大量の不足を慰じて居ま

管内警官の大減点を励行する事を一再び事態直後に逆転し、つい有る折桐近々の内に常局では一去らざる安泰混織在住民

飛ぶ中に

白帆・天帆高級御化粧紙は

穩·海拉爾

のんびりした風景

顧問さほど同距離の安東四、平衡 沿線住民の引下運動

久質際國境の地元

現在の運動政策を變改せしむるこ の効用な爲すここの効用な爲すここ し共通利害線に立つ

地新聞に騒ぐ程館地では重大へてゐる抗権機識下略しの誰 育週間 本溪縣の體

おられ業績を関する

大楽天は今方面に素晴らし、秋 たなもつ、あるが、此の登底さ たなもつ、あるが、此の登底さ 度をならつ、あるが、此の登底さ 度をならで、あるが、此の登底さ 度をならで、此の登底さ 度をならで、此の登底さ 飲食店全盛 奉天署に映る世相

陽

中書 特次タイプライターの印書 特がたらまず 山縣通 日本タイプライターの印書 特がたらまず 山縣通 日本タイプライターの印書 明教庭 日本タイプライターの印書 明教庭書 日本タイプライターの印書 東京監書 日本タイプライター 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店

派登まる

事一切病人附孫通助住公何れる 家政婦派遣 が造 這多忙會員至急募集 這多忙會員至急募集 產婆 三油 芳 子 整碼町丁目三四六 實話九工六六

代 理 店 大阪商船會社大連支店 要話四一三七番 要話四一三七番 要話四一三七番

■ 日本郵船出 帜 「大型」 九十三条瀬行 「大型」 九十三条瀬行 「大型」 九十三条瀬行 「大型」 九十三条瀬行

本 本 本 本 本 本 本 大阪市天王寺區堂ケ芝町 福 大阪市天王寺區堂ケ芝町 福 大阪市天王寺區堂ケ芝町 福 本 大阪市天王寺區堂ケ芝町 福 本 大阪市大王寺區堂ケ芝町 福 本 大阪市大士五番 ・ 大阪市大士五番

R職議を中心さして十餘年來要望 【安東】 媛奉線の運覧引下げは安 来が如く 街(四六五 (四七〇、九粁)

な運動な機けてあるが來年度豫算な運動な機力にあるが來年度豫算で、 会并外事部委員長兩氏は財務局に 對し是非でも來年度新設な實現されるやう要請するため二十二日旅順に向つた して現役特技の高等馬術を現出、當日は又特に馬

凱旋驅逐隊員の

慰安會開催

二十二日旅順の盛況

の土人の家屋でも試験が氣にかゝ

連市渡速町五丁目二〇八

大連市紫里二番地大連市紫里二番地 電隆學

牛乳

大正牧場 総七廿七二

指**運轉手養**放所

杉足場及

得利格諾 質流日本橋藥局 東質(六十珠三側五十段 東京(六十珠三側五十段 東京(六十珠三側五十段 東京(六十珠三側五十段 東京(六十珠三側五十段 東京(六十珠三側五十段 東京(六十珠三側五十段 東京(六十珠三側五十段 東京(六十珠三側五十段 東京(六十珠三側五十段 東京(六十珠三

[華天] 滿洲醫

四平街でも引上

地方事務所料金決定

二月

+

こな白粉

居る中に良く作用します。

匙を與へて下さい。

御園の肌色はの

色数五

に廣く愛用されて居ります。

りに観楽をアツさ

害引务 賞會

留【籍州】新獎鐵州に流行の実織を 中 等總域節主自見極吉氏により二十 演 一州にジャズと繋光の変録する観響、以来ダンス是非論が突風館に引ま 一州にジャズと繋光の変録する観響、以来ダンス是非論が突風館に引ま 一州にジャズと繋光の変録する観響、以来ダンス是非論が突風館に引ま 一州にジャズと繋光の変録する観響、以来ダンス是非論が突風館に引ま で 一州にジャズと繋光の変録する観響、以来ダンス是非論が突風館に引ま で 一州にジャズと繋光の変録する観響、以来ダンス是非論が突風館に引ま で 一州のモボ、モガ連中を大いに踊ら つて座んでゐる

HO多數の住宅型築され 毎においても事業後人口

日

街は線帯師公順館の各一部である登哨館の各一部で値下げになった

談會開く 貞操を賣る 母と妻とを殺害

吉林に生活難哀話

へして何さなく不愉快が続する

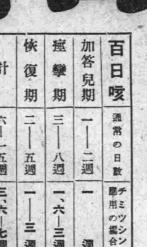
二十日警察にて出願

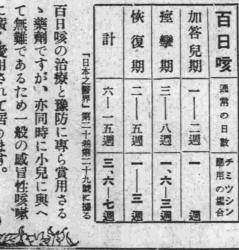


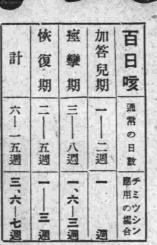
百日咳の流行期はこれからです。 お子さんの『せき』に御用心下さい

初期に與ふれば豫防に良く、進行中

併發の危險を阻止します。 併酸の危険と目上、一般を減じて、餘病作の回敷と治癒日敷を減じて、餘病 通常の日数 -- 1 週 摩用の場合









より各種物産の宣傳展示即資金が 北海道、離太等々 お窓間、 朝戦、北海道、離太等々 營口の催し 木熟腫物の消炎劑

海道に勝る

農業移民

鞍山の地蔵尊祭り

果北の農業に比べて惡くない

^{等學校}野々山氏視察談

野藤談が総ずれてあるが二十四日 野藤談が総ずれてあるが二十四日 かち二十七日まで朝鮮水産館敷脈 がち二十七日まで朝鮮水産館敷脈 であるが二十四日 してこの地震観光 温を映寫し無料 七日午前丁一時

一日は秋季搭載祭を

班出勢後同縣武事委員會は佐悟主班員の籌巡二十日午前九時明乙兩

二十三 選手公 名の

緬羊を配給 錦縣公署で

日午後一時より置 天マラソン

明三十六分三養第二工科生王懺律をれた、第一巻は博物館良唐闽土をれた、第一巻は博物館良唐闽土をれた、五菱学歴

豫防にも治療にも アミツシソ

三郎時店より送呈す 田邊商店

季節草履

の即用命は

岩山内履 抱店

一五〇瓦、六〇〇瓦 著名樂店にあり

しくし、呼吸を樂にする事門楽であります。

五十錢(四日分)三圓(卅日分)

參天堂株式會社

らその要を視すして炎症の自然的解消が行はれる。

腰の縮少など――テラビアの早期應用は屢々切開處置を發熱の減退、劇甚なる疼痛の緩和、浸出液吸收による腫

淋巴腺腫を「切らずに散らす」目的に最も賞用せらる。 患部に渗透して化濃菌の活動を減殺消炎するため筋炎

今三云って今ー 脱炭、肺膜炎等の、セキを止め、タンを結り、壁を実成はなセンソク、勢物、咽喉カタル、気管交カタル、



樂

一百日咳にも

全代で話博士の文献を無代送号致します 病と咳嗽及び略痰の話」(全一冊)及

ち至急にお求めください。 で、ドロの雑誌店でも大質行です。

別册附錄

学・で見像が赤手くせで見像があります。 で見像が赤手くせで見像があり で見像があります。 で見像があります。 で見像があります。 で見像が赤手くせ 生。女影 質定 新物製製工四五 十十十 銭銭数 本館山吉商店

大阪天王寺石。辻町東京藥東京市芝田村町東京藥



関物通りの色刷寫真で 番便利です。赤ちや 番便利です。赤ちや

向き編物

表で大評判

要額の主薬はシーソン 性く肌に溶け入つてニ したお肌に甦らせます したお肌に甦らせます の化粧クリームで胎肌の



単勢伊連プ

意二壹六 計號 十 十 十 度 **個錢**



家具の設計と制水作

カンノ洋家具店

毛糸はフ

ヘドウ

車門

后

三大 越山 前通

肋膜炎 包装 五〇〇天入 二五〇天入 近時エキホス三級しエキホス又はその類似品の大量包装より適宜小餅に の類似品の大量包装より適宜小餅に 単候處右者程々陳舊又は吸濕せるため巴布劑の生命たる 達出液吸收性並に組織内 の際は エキホス製造元の特許包装法 候間御購入の際は エキホス製造元の特許包装法 によれる展対局ご御指定来順上候 整効の完全を取するために 上揭寫異念照

ER ER

焚

頃

中央公園にて

電の降機像被副論に次いで総谷機 三日午前十時から忠慰地前におい 三日午前十時から忠慰地前におい 上版立電解映映教神に玉車を奉 で教学搭載祭を襲行した。山内神 最続電明映映教神に玉車を奉 で教学格式を取るため二十より参列能代表祭典委員を始む で教学を取るといる。 上版立電解除記令管に参列部

三二酸・三二酸・三二酸

を語る。 は記述 を語る。 は記述 に就きり

ーグ階層は左の如

來月中旬凱旋 以來滿三

智能修理罪の複雑に伴い、これがというなの平定さいもに各地に養生する

るべく、新京中央部では今回新たたが、先づその第一省手さらて新 版並に離遺東縣を行ふことくなっ で、奉天、ハルビンに指校局を設け指 が完成し次第施行される等である。 を大きなし次第施行される等である。 を大きなし次第施行される等である。 を大きなし次第施行される等である。 を大きなし次第施行される等である。 を大きなし次第一次の第一省手さらて新 が、本天省では近く着下各線の から、本天省では近く着下各線の から、本天省では近く着下各線の

奉天忠靈塔前に

の招魂祭

央靈の眠安かれ

要素である。 一種により、 一種により、 一種には、 一種には、 一種には、 一種には、 一世には、 一十二十三十分 では、 一十二十三十分 では、 一世には、 一世には、 一十二十三十分 では、 一世には、 一世に、 一

を動から陸路神戸に を動から陸路神戸 大人の死骸が吸ぎり 大人の死骸が吸ぎり 大人の死骸が吸ぎり 大人の死骸が吸ぎすな 大人の死骸が収容さ 大人の死骸が収容さ 大人の死骸が収容さ 大人の死骸が収容さ 大人の死骸が収容さ 大人でする。

た英國支那 便乗してる 屋島丸に 【東京二十三二發國通】早慶應後

リーグ側

定する必要があると思ふをは學校常局さしての態度を決

司法關係に鑑識課

指紋法と共に施行

科學的犯罪捜査へ

るべく、新京甲央部では今崎新たくこさになった。中保安さ犯跡捜査の近代料學化か問一科鑑識股においてお

早慶戰は中止か

小勢を探る

大を誹謗さんさする

慶の聲明は殊更

早を誹謗する。

山川課長談

農業と軍事に利用

設け

日滿合辦の隔離病舍から

保健統轄機關まで

來春から北滿氣象

観測は完全になる

早大・反駁を發表

・ 見たものであるから、問題は必然 ・ 見たものであるから、問題は必然

局さしての具體的腹案もあるがるものであるが、併し昨日のやるものであるが、併し昨日のやるものであるが、併し昨日のやおが後は具に遺憾である、自身をして任め、自身を表している。

日

長は早大生が集行を動い:聡也、こ言ふ意向であるが、中島學生課

早大を除名せより

慶の意見一致す

紛

原生 一

三二人間 三十二十二

こせさなった 乾安に匪襲

早稻田側

る五百名の師城が襲楽し縣城を包。 と西オコタイ方面に養生しつゝあ、「奉天電話」就安縣城には數日來 安宿調査班の談によれば、カラハ 「本天電話」就安縣城には數日來 安宿調査班の談によれば、カラハ 「中一音

ベスト南下

五斗嘴記、今野秘書課長、飯田書

高川関順公職は理事有古忠一氏、 高川関順公職は理事有古忠一氏、 一の各地な巡問。 を関いてあった日本赤十学社副社長 にしてあった日本赤十学社副社長 表彰する目的で ル 員の功勞を 日本赤十字社副社長 德川圀順公爵來連

大場響係原長就低以來與餘略に建 は勿論ファンの間にセンセイションで、難声出願で不許可さなった。 一大連難声開催に對し節然許可せのこと。 一十一月一日から六日までの第二秋。 一大連難声俱樂部から出願中の 一大連難声俱樂部から出願中の 一大連難声俱樂部から出願中の 一大連難声俱樂部から出願中の 一大連難声俱樂部が自整 一大連難声俱樂部が自整 一大連難声俱樂部が自整 一大連難声俱樂部が自整 一大連難声俱樂部が自整 一大連載声明を取下げた形式の下に 一大連載声明を取下げた形式の下に 一大連載声明を取下げた形式の下に 一大連載声明を取下げた形式の下に 一大連載声明を取下げた形式の下に 一大連載声明を取下げた形式の下に 一大連載声明を取下げた形式の下に 一大連載を現るを表にしてるるが、関東職の意向 一大連載を表に表に、 一大で表に、 一大で、 一大で、

いの寫眞は徳川公

月市議、石井大連続裁、同十河理庫がホームに差

の表克(五十順横) 内の着衣器物で接触が

相は目下調査中であるさ 人騒がせ海賊 一の死亡者を出した由なる。

生存者五十六名

一十一名中

数为三

A

大連市浪速男

要婦の各學校生徒の参列の引急義 受流製除、少年順の参列、賢科大 安流製除、少年順の参列、賢科大

見舎と舎の良は、マス大

直言な、電力八三三

生機關の施設 流行を機に

である。

野の只中で瞬間に敷助も求められず国り果て が貴下のエンデンに装備されてさへゐれば瞳

ボッンユの始動性質とボッシュの點類性質

観こをボツシュ製品 が、ボツ

を して るる を して る。

日本總代理店

イリス商會

貴を乞ふ

東京市赤坂區溜池十五

シュ製品の具備する

引機を定行せしめてゐる有名なるマグネトー

貨物自動車を、その初期より今日に到るまで

これこそ、モーターボート、自動車、及び

市場に存在する無數



大連市連錚街應小路 青森郷土映書 青森郷土

りと全

松尾

庵堂

電力四七八番聖徳街寺国三五

病院、衛生研究所等は

女

マ だが陸戦大尉

てなります、さぞ持様も淋らい なも貴方達さ同じ悲らみを抱い

葉少尉 等遺骨

で日露戦争の が自の前で戦死したのなが極い が自の前で戦死したのなが極い が自の前で戦死したのなが極い

人々に感動を繋へた

分大連購着、七日

英國兩士官

死せる妻と對面

大角海桃

那些隊イーグル號の二

その名直温一で直ぐ思ひ出すのはデキヌル朝日こご片間ナラのはデキヌル朝日こご片間ナラ

人間くつこれまで他の名

訪問着、 日日は十五日間近り日

變織名古屋帶コート地

今秋流行の染織品 田中屋異服店に蒐る 振袖、裾模様、唐織丸帶京都一流の染織業者の代表的流行品して染織せ 幸先 4 き西年の秋 芽出度を即盛儀 を壽はき奉る秋晴の一日ゆるり 錦紗友禪着尺 3

御婚禮調度大賣出

田中屋具服

大連競馬の開催

同节五日

不許可に決定

射倖心を唆るものは一切嚴禁

當局の新しい方針

赤 白 新 二 文 物 元 重 羽 折 裏 一 本 五 流 権 羽 上 等 八 掛 物 長 橋 袢 平 元 大 物 り 長 橋 袢 平 元 計 物 長 橋 袢

新一反 八個五十銭より 一反 八個五十銭より 一反 八個五十銭より 一 個四十銭より

も之によって完整が期することがも之によって完整が期することが 、一次に を得たが、 防疫に 変に 変がでるる、 でに と非終態せらめ では のでるる、 つて防疫關係者の

間の防疫機関を設備し、これを機會

を使って追加豪策に計し

影響に関することとなり、未配機関を定め、大変にある諸洲國の協定権 施を一手に行ふこささなる

京、熱河方面の軍隊に駆土映画を十二日来連、本社に来訴されが新

號

H

報道には個 總裁秘書の黒

名月や松の林の

VAIM WAYAM WAN

岩倉獨特の大亂賣日

廿五日より五日間!

れてあた。ごの舟でも、艦頭の女 すく座が珊瑚で、舟が五六艘繋が すく座が珊瑚で、舟が五六艘繋が

滿日俳壇

の喜久家さいな徐合で繋ぞろひを会能が退けてから五人は、深川

寡ら辭退した。 餘程夫人の

大連 占部 神関 大連 占部 神関 大連 占部 神関 を打か待つ間の選季暖へる 大連 小田吉枝樓 大連 小田吉枝樓 小平島 田村 秋泉 小平島 田村 秋泉

そがあった。

があった。それでも適見さん

満明

で以て得々さしてゐるのである。

名

島田青峰選

今年はどうかご助辨を願いまたが、こんごだけは、

出てみたいのだ

いや、僕なんかもうこの歳で出してれば人氣が落ちるでせう」

「何さも残念至極ですな」

催し物にだって、默って引込ん

た紙を一枚づく配布

見扱いてゐる。

小泉は、逸見さんの腹の中

事に出庫して、 織の中から首かつか運動會なやった後見さんではない。

幸民

つき御披露を……」

山路君さ、それから脱島君。こ、小泉君、それから原家提出者

課長さんはいかゞです」

僕はその任にあらずです」

(20)

岩倉獨特の大観賣日

廿五日より五日間!

致します 参々廿五日午前九時より開催 を対五日午前九時より開催

経好のお買物時は 年中で一番安い 手で一番安い

アパート住ひ(七) 青空水

打りな離ます。えー那賀な、三輪 が課院されました。そこで準備委が課院されました。をその進り参騰いたしました。そこで準備委が課に從つて、左の通り参騰いたしますから、ご苦勞ですがお階になるますから、ご苦勞ですがお階になった。 ・」 さ披露した。 「しかし 「あんなものに投帯するつてここ」 ろん見るこ、家庭の内帯も知れたま 年のは少し慇懃味だったり」「感俗變越ですよ」

れは毎年の通り、

ついよく

い、ちやないか。粋だせ、称村ケい、ちやないか。粋だせ、称村ケい、ちやないか。粋だせ、称村ケ いさんはへんな理点をつ 人間は原始時代に愛

蟷螂の危くさまる稲穂かな 蟷螂の危くさまる稲穂かな 蟷螂の鎌もたげ 蟷螂の斧美しる

軍甲 金は一 山に見られても大丈夫だ」 い見られても大丈夫だ」

では、 では、 ない できない できる ない できる が できる が できる が できる が できる が できる から ない できる から ない できる から ない 地内

本駄右衛門、那賀君が、辨天小僧

火建浪速型巨灰直 奉仕提供品の一部

家具日用品の大亂賣

陶磁器の大亂量

馬頭化

小羅倉紗

厚

司

山 本

電話四点 计

一根眼科醫

#K完

測量機裝圖用品

大連市連第一大連市連第一

む

なら

頭痛は苦痛だ

七町の吉市連大 七六二三話電

を必動ニニニー フズ註音説景號 樹文スハヘハ 明ノ「梅像念 計節 人性性 ブハ 症にニ

山淋劑の權威 称威小鳥醫學博士創製 内服錠劑の併用



う

湯

0

時:

か

ら

花,

E'

回。

鹸

医院 大連市西通(常監察面店前间) - 電話大七五二番 -

る強烈な香料を使ひ

てに精選された花玉

純粹度九九

四%ま

ません

赤ちやんの

お肌にも穏かに作用

法爽二 快つ 揃 な 浴て ま 健。こ

風、良、風 呂かい 加。石。 减量鹼



花玉石鹸の細か

ヌラを残さずサ



發賣元

福祿

商

會

(カタログ進星)

諸南滿關 官鐵 第 省道 第 軍 御 用 1111 品

フクロクス 大阪·東京·札幌

奉天市浪速通三三 京日本橋通七八 松田清 平 商 行 四

美風堂營業 爾話三〇五 五所

海家 特許 野炭式の開発